

わたしたちの逗子

(2020年版)



逗子市教育研究相談センター

「逗子市」の表記について

わたしたちの市の名前は、昭和29年4月15日に市となった時に「**逗子市**」（二点のしんにゅう）と定められました。

しかし、「**逗**」と「**逗**」は漢字としては同一の字であること、学校の授業の中では「**逗**」（一点のしんにゅう）を使用することから、この本では「**逗子市**」と表記しています。

わたしたちの逗子



市のマーク

逗子の「逗」を^{ずあんか}図案化したもので、1950
(^{しょうわ}昭和25)年11月30日に^き決められました。
丸くした形は、人の^{あraw}和を表しています。



市の木 つばき
1974 (昭和49) 年4月15日^{せいてい}制定



市の花 ほととぎす
1984 (昭和59) 年4月15日制定

逗子市教育研究相談センター

豆子市歌

中位の速さで威厳をもって

八洲秀章 作曲



1 た い よ の か が や と こ ろ あ おん い
 2 ひ ろ や ま に も も どり な き て る おん む
 3 ゆ る り な き れ き し を つ く た か ご え が
 4 も ろ び と が こ こ ろ を あ わ せ か ぎ り な



み し ょ う ら い う と う み ど り ゆ た か は く
 の ば ん し ょ う ひ び き さ く ら つ つ じ い ろ
 わ か わ ら ぬ な が れ あ さ に ゆ う に ね が
 き ぶ ん か の み の り ふ じ の み ね の そ び



さ の な り さ こ こ に あ り の び ゆ く し よ
 と り ぎ り に つ は な ひ ら く あ か る き し よ
 い は り と な た き は ず き ゆ く す し し よ
 ゆ る かな た は ば さ か づ き る ず し し よ

豆子市歌

加藤省吾 作詞
 八洲秀章 作曲

一 太陽の輝くところ

青い海 松籟歌う

みどり豊か 白砂の渚

ここにあり のびゆく豆子よ

二 披露山に 百鳥鳴きて

神武寺の 晩鐘ひびき

桜つつじ 色とりどりに

花ひらく 明るき豆子よ

三 ゆるぎなき 歴史をつくる

田越川 変わらぬ流れ

朝に夕に 願いはひとつ

築きゆく 住み良き豆子よ

四 諸人が 心をあわせ

限りなき 文化の稔り

富士の嶺の そびゆる彼方

はばたくは 栄ゆる豆子よ



航空写真：(株)スカイワールド

1 わたしたちのまちって、どんなまち	(1)学校の屋上にあがってみよう …………… 6
	(2)まちたんけんをしよう …………… 7
2 発見、わたしたちの市・逗子	(1)わたしたちの学区 …………… 8
	(2)各学校の学区には何がある? …………… 9
	(3)逗子市の土地のようす …………… 12
	(4)逗子市の区分とまわりの市や町 …………… 15
3 みつけたよ、まちの人たちの仕事	(1)わたしたちのまちにある店 …………… 16
	(2)食品をつくる工場 …………… 22
	(3)小坪の漁業 …………… 26
4 安全な暮らし	(1)火事を防ぐ …………… 33
	(2)安全なまちをめざして …………… 41
5 さぐってみよう、昔の暮らし	(1)郷土資料室に行ってみよう …………… 47
	(2)昔の暮らしを調べよう …………… 47
	(3)学校や地域の移り変わりを調べよう …… 49
	(4)まちの昔さがしをしよう …………… 51
	(5)昔から伝わる行事について調べよう …… 51
	(6)昔話を読んでみよう …………… 54
6 健康な暮らし	(1)ごみはどこへ …………… 55
	(2)わたしたちの暮らしと水 …………… 61
	(3)わたしたちの暮らしと下水道 …………… 65
	(4)水のじゅんかん …………… 67
7 地震にそなえるまちづくり	(1)地震や津波の被害 …………… 68
	(2)逗子市の防災対策 …………… 69
	(3)住民どうしの協力 …………… 71
8 地域のためにつくした人びと	(1)名越の難所にトンネルを …………… 72
	(2)予想をこえる費用 …………… 74
9 逗子の移り変わり	(1)明治・大正時代のころ …………… 79
	(2)昭和になってから …………… 80
	(3)現在の逗子 …………… 83
年表 逗子市のおもなできごと……………	85

1 わたしたちのまちってどんなまち

(1) 学校の^{おくじょう}屋上にあがってみよう

屋上にあがってまちのようすを見て見ましょう。



しほうい 四方位

とうざいなんぼく
東西南北などの向きを方位と言います。
天気の良い日の12時ころにかげがでできる方が北になります。北を向いて立つと、右手の方が東、左手の方が西、^{せなか}背中の方が南になります。

ほういじしん
方位磁針（方位をたしかめるためのじしゃく）を使ってたしかめてみましょう。



(2) まちたんけんをしよう

学校のまわりにはどんなものがあるか調べてみましょう。

【たんけんのやくそく】

交通ルールを守る。

だれかに話を聞くときはあいさつをする。

記録をとる時は、安全な場所で行う。

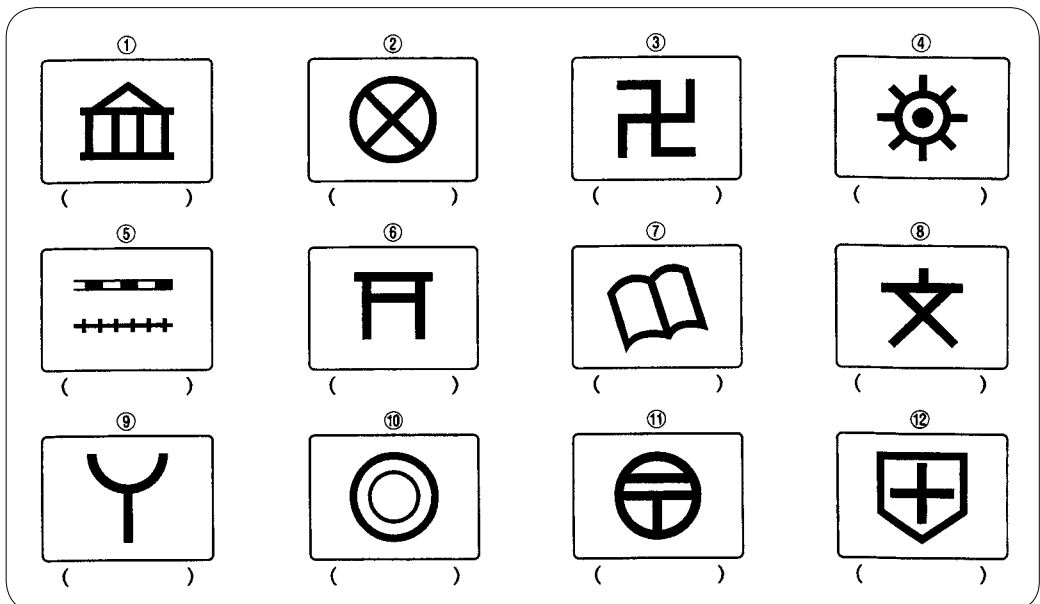
【まとめ方】

白地図を使って発見したことや気づいたことをまとめましょう。

- ・建物や場所のようす
- ・土地のようすや使われ方
- ・道路や駅のようす
- ・むかしから残っているもの
- ・まちの人たちのようす

☆地図記号を調べてみましょう。

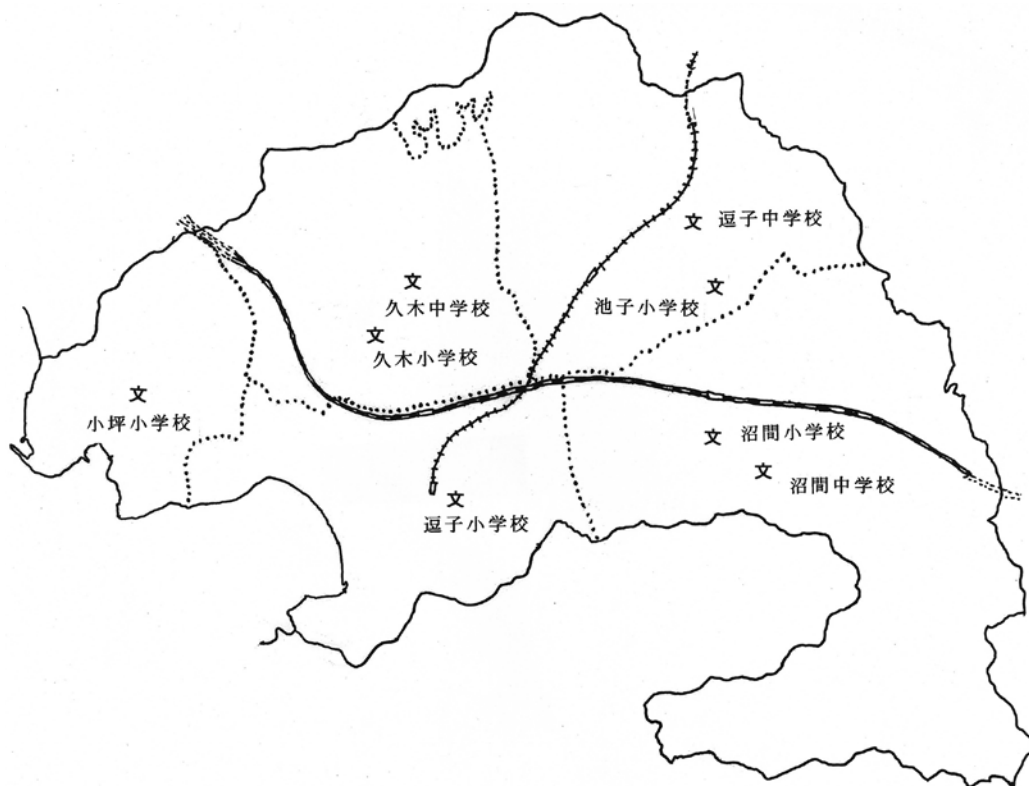
地図記号には、建物、土地の使われ方、道路や鉄道などをあらわすものがあります。下の地図記号は何をあらわしているか、どうやってできたか調べてみましょう。



2 はっけん 発見 わたしたちの市・逗子

(1) わたしたちの学区

市内小学校区地図 (.....学区の境)



逗子小学校



沼間小学校



久木小学校



小坪小学校



池子小学校

(2) 各学校の学区には何がある？

各小学校の学区にはどんなところがあるでしょう。調べてみましょう。

(ア) 豆子小学区



ずしえき
JR 豆子駅



けいおうずし はやまえき
京急豆子・葉山駅



しやくしょ
市役所



しりつとしょかん
市立図書館



ぶんか
文化プラザホール



ぎんざとお しょうてんがい
銀座通り商店街



かめがおかはちまんぐう
亀岡八幡宮



ずしゆうびんきょく
豆子郵便局



ずししょうぼうほんぶ
豆子消防本部



じょうすいかんり
浄水管理センター



ほととぎす ひ
不如帰の碑



るかきねんこうえん
蘆花記念公園

(イ) ぬま ま 沼間小学区



ひがしうすいえき
東逗子駅



うすいけいさつしょ
逗子警察署



沼間小学校区コミュニティセンター



ふくしかいかん
福社会館



じんおじやくしどう
神武寺薬師堂



ごりゅうじんじゃ
五霊神社

(ウ) ひさぎ 久木小学区



ひさぎおいけ
久木大池



ひさぎじんじゃ
久木神社



がんてんじ
岩殿寺



うすいせいがいちば
逗子青果市場



ひさぎ しょうどう
久木小・中共同グラウンド



やま ねくまのじんじゃ
山の根熊野神社

(工) こつぽ
小坪小学区



こつぽぎょこう
小坪漁港



逗子マリーナ



しょうぼう こつぽぶんしょ
消防小坪分署



小坪小学校区コミュニティセンター



ひろやまこうえん
披露山公園



おおさきこうえん
大崎公園

(オ) いけご
池子小学区



逗子アリーナ



しょうぼうきたぶんしょ
消防北分署



いりょうほけん
医療保健センター



たいけんがくしゅうしせつ
体験学習施設スマイル



いけご もりしぜんこうえん
池子の森自然公園



けいこうじんむじえき
京急神武寺駅

(3) 逗子市の土地のようす

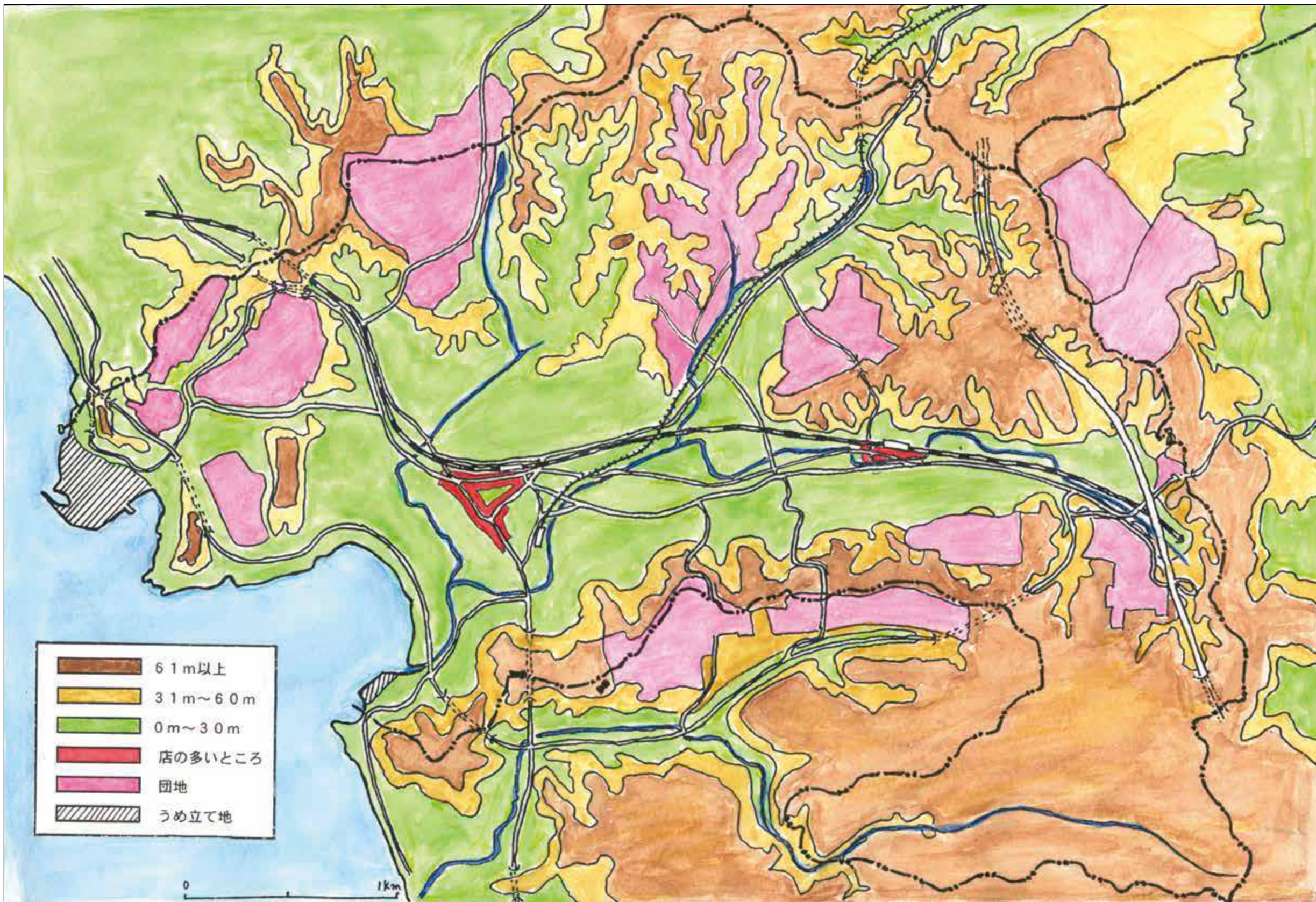
逗子市の土地のようすを調べてみましょう。

これまでの学習で、逗子市の中にもいろいろな場所があって、それぞれようすがちがうことがわかりました。これまでの学習をもとにして、市全体の土地のようすや使われ方を調べてみましょう。

① 地図を見て土地の高さのようすについて、どのようなことがわかるか話し合ってみましょう。

② 地図と航空写真をくらべて、どのようなことがわかるか話し合ってみましょう。

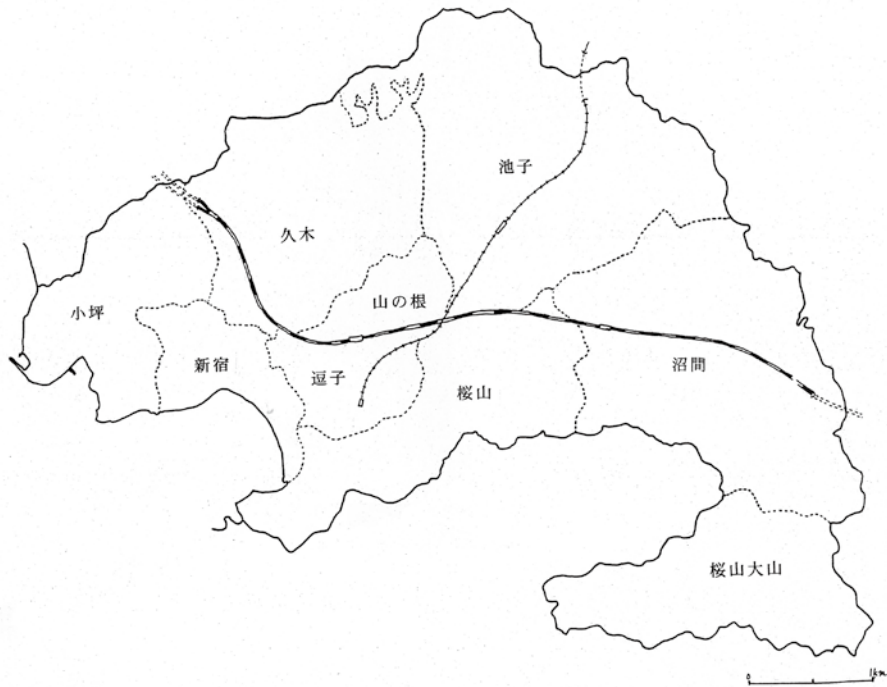




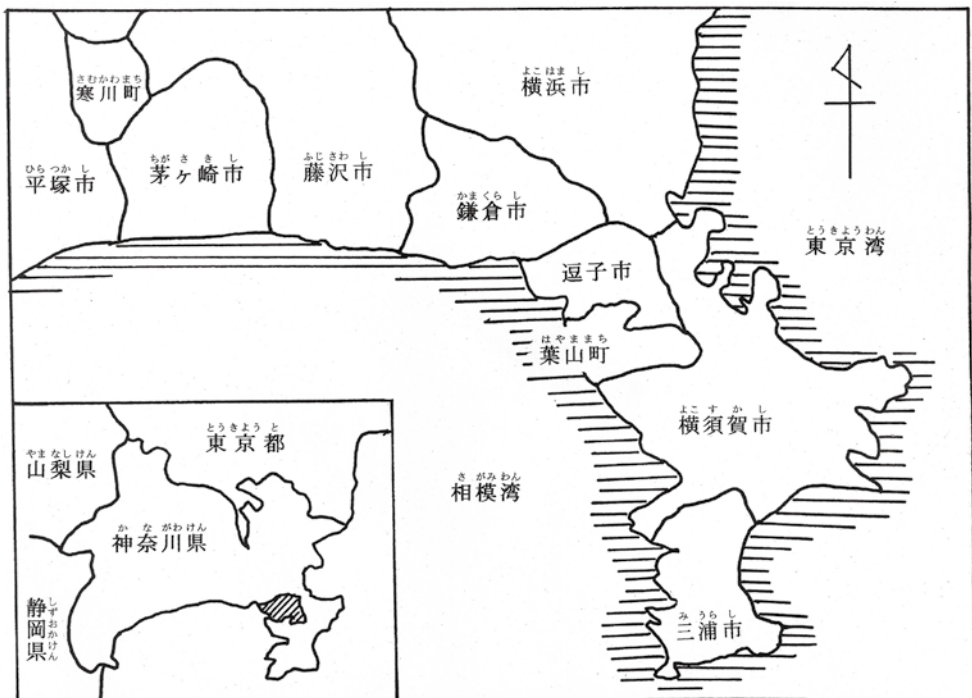
(4) 逗子市の区分とまわりの市や町

逗子市は、9つの地区ちくに分かれています。

(.....学区さかいの境)



逗子市のまわりには、どんな市や町があるでしょう。



3 みつけたよ、まちの人たちの仕事

まちたんけんに行ったときに、いろいろな仕事をして働いている人たちに会いましたね。逗子のまちで働く人たちをたずねて、その人たちのくふうや努力を調べてみましょう。

(1) わたしたちのまちにある店

ア 買い物調べをしよう

わたしたちの家では、食べ物や着る物など、毎日の生活に使う物は、お店で買っています。では、家の人たちはどのような店で何を買っているのでしょうか。

1週間分の買い物調べをしてみましょう。クラス全体で買い物の回数や買ったお店などをまとめて表やグラフにしてみましょう。それを見て、気づいたことをみんなで話し合みましょう。

☆買い物調べカードの書き方

- ①調べる日を決めて、家の人がある店で、何を買ったのかを調べる。
- ②調べたことを買い物カードに書きこむ。
- ③調べて気づいたことや家の人から教えてもらったことなどを書きこむ。

イ スーパーマーケットを調べよう

買い物調べでは、スーパーマーケットで買い物をする回数が多かったようです。

たくさんの方が商品^{しょうひん}を買いに来るスーパーマーケットでは、お客さんが買い物をしやすくするために、どんなくふうをしているか調べてみましょう。また、どんな人がどのような仕事をしているのか調べてみましょう。

店のようすを調べよう

お客さんが買い物をしやすくするためのくふう^{さが}を探しましょう。





それぞれの写真からどんなくふう
 があるのか考えてみましょう。クラ
 スで話し合って、調べることをはっ
 きりさせ、調べ方と気をつけること
 を考えて見学の計画^{けいかく}を立てましょう。
 やくそくを守って静かに見学しま
 しょう。

- ①店の人の仕事のじゃまにならないように気をつける。
- ②お客さんにめいわくをかけないよう気をつける。
- ③店の品物^{しなもの}には、かってにさわらない。
- ④質問^{しつもん}などをするとき、グループの代表^{だいいょう}が聞く。

みせ 店ではたらく人たちのようすを調べよう

か もの 買い物をしやすくするために、仕事をしている人たちがどんなことに気をつけているか調べましょう。

てんちやう 店長さんの話



きゃくさま たの お客様に楽しく買い物していただけるように季節や行事に合わせて店内を飾ったり品物をならべかえたりしています。お年よりのお客様には、バス停やタクシー乗り場まで荷物を運ぶサービスもしています。

品物をならべている人の話



品物が見やすく取りやすいようにならべています。しんせん 新鮮な品物をならべるため、いたんでいないか調べたりしょうみ きげん 賞味期限をたしかめたりします。

レジの人の話



品物のねだんやお金のうけわたしにまちがいがないう気をつけています。お客様にまたきていただけるように、ていねいにかん せつ 感じよく接するよう心がけています。

せんぎやう ば 鮮魚売り場の人の話



お客様のことを考えて、食べやすいように、また調理しやすいように作って、きれいにならべます。あんしん 安心して食べられるようにえいせいめん 衛生面はとくに気をつけています。

品物はどこからくるのだろうか？

店で売られているたくさんの種類の品物は、どこから運ばれてくるのでしょうか。野菜や果物、魚などを例に調べてみましょう。



売り場には、産地名が書かれているカードがありました。

スーパーマーケットの広告チラシにも産地が書いて

ありました。

店では、よい商品を提供できるように産地を選んでいきます。

また、安全でよいものを売るために信用のできる生産者から仕入れています。

お店の商品を調べたりチラシを調べたりして、商品がどこからきたのか、表や地図に書き入れてみましょう。いろいろな発見があるかも知れません。

ウ ^{ほか} ^{みせ} ^{しら} 他のお店も調べてみよう

^か ^{もの} 買い物調べでは、スーパーマーケットの他にもいろいろなお店で買い物をしていることがわかりました。

JR ^{よこす} ^{かせん} 横須賀線や ^{けいひんきゆうこうせん} ^{えき} ^{ちか} 京浜急行線の駅の近くには、いろいろなお店がたくさんならんでいます。このようなところを ^{しょうてんがい} 商店街といいます。また、大きな ^{どうろ} 道路ぞいには、コンビニエンスストアもあります。それぞれのお店のよいところやくふうなども調べてみましょう。



商店街にあるお店



コンビニエンスストア

エ 買い物のしかたについて考えよう

いろいろなお店の見学を ^お 終えて、家の人たちに買い物をするとき、どんなことを気をつけているのかたずねてみましょう。

そして、わたしたちは、これからどんなことに気をつけて買い物をすればよいのか、みんなで考えてみましょう。

(2) 食品をつくる工場

わたしたちは、スーパーマーケットで売っている豆腐を調べているとき、逗子市内の工場でも作られているものがあることがわかりました。



そこで、その工場をたずねて調べてみることにしました。

ア 豆腐工場を調べよう

豆腐は、どのように作られているのでしょうか。

働く人はどのような仕事をし、どのようなことに気をつけているのでしょうか。

豆腐工場を見学して、製品が作られるようすや働く人たちの仕事を見てみましょう。

まず働く人たちが気をつけていることを聞いてみました。

(工場の人のお話)

食べ物を作っているので、衛生面ではとくに気をつけています。工場に入るときには、服装を整え、しっかりと手洗いをします。また、機械に病原菌がつかないように製造前、製造後に熱湯で洗っています。豆腐の中に菌がないか検査もします。

次に豆腐ができるまでにどのような作業があるのか見せてもらいました。

イ 豆腐^{とうふ}ができるまで



①大豆^{だいず}を機械^{きかい}に入れてすりつぶす



②煮^にがまに入れて熱^{ねっ}する



③豆乳^{とうにゅう}とおからに分ける



④にがりを入れてまぜる



⑤木の箱^{はこ}に入れてかためる



⑥おもりをのせて水分^{すいぶん}をしぼり出す



⑦箱からぬいて切り分ける



⑧パックにつめてできあがり

できあがった豆腐はとてもおいしそうです。豆腐作りに対する思いも聞いてみました。

(工場の人のお話)

豆腐の原料は、大豆の味わいをいかに
 するように国産のものを使っています。神
 奈川産、時には県外から手に入れます。
 作る製品によって、よりよいものを
 用意するようにしています。



朝は午前 4 時くらいに起きて、たくさんの豆腐を
 作っています。毎日、天候や温度の変化で変わる豆腐
 の状態を見ながら作っています。作った商品は店内で
 も売っていますが、逗子市内や鎌倉市内のスーパー
 マーケットにも出荷しています。

時間はかかりますが、ひとつひとつ
 ついていねいに手作りをし、お客さんが
 おいしく安心して食べられるよう
 な商品を作るよう心がけています。



豆腐^{とうふ}のほか^{ほか}にも大豆^{だいず}を使った製品^{せいひん}を何種類^{なんしゆるい}も作っています。
 あぶらあげやがんもどき^{しごと}を作る仕事^{しごと}は、女の人^{おんな}がしています。
 がんもどきは、ひとつひとつ^{まる}手で丸めていきます。



あぶらあげをあげる機械^{きかい}



がんもどきのたねを丸める

工場^{こうじょう}のわきにあるお店^{みせ}では、できあがったさまざまな^{しやう}商品^{しょう}を売っています。



ケースにならんだ商品



見学して分かったことや考えたこと、もっと知りたいことをクラスで話し合い、まとめましょう。

(3) 小坪の漁業

海に面した小坪では、むかしから漁業が行われてきました。小坪では、どんな漁をしているのでしょうか。調べてみましょう。

変わってきた漁業

ア 小坪漁港のうつりかわり

小坪は古くからの漁師町です。その歴史は古く、800年以上前、小坪に漁村があったと歴史の本に記録されています。

今から100年ほど前、漁船にエンジンが積まれるようになり、大きな網を使って漁をするようになると、それまでよりたくさん魚や貝、エビなどがとれるようになりました。当時は、まだ埋め立てされておらず、鷺の浦と呼ばれる入り江になっていました。漁師は海岸から船を出して漁をしていました。

その後、小坪湾の海を埋め立てて港や住宅地をつくる計画が立てられました。そして、1967（昭和42）年から1970（昭和45）年に埋め立て、逗子マリーナや小坪漁港などがつくられました。

そのころは、漁師が100人以上いて、船も100せき以上ありました。しかし、だんだんと漁師になる人が減り、10年ほど前には29人になってしまい、船の数も50せきほどになりました。その後、漁師になりたい人を募集するなどの活動をして、漁師の数は少しずつ増えて今は、女

せい ふく
性を含めて33人の漁師がいます。

ぎょぎょうくみあい
漁業組合 大竹さんの話

こつぽ みなと
小坪に港がなかったころは、台風が来ると漁師みんな
で船を家があるあたりまで押しあげて避難をさせていま
した。今は防波堤ができたので、そういうことをする必
ひつ
要がなくなりました。

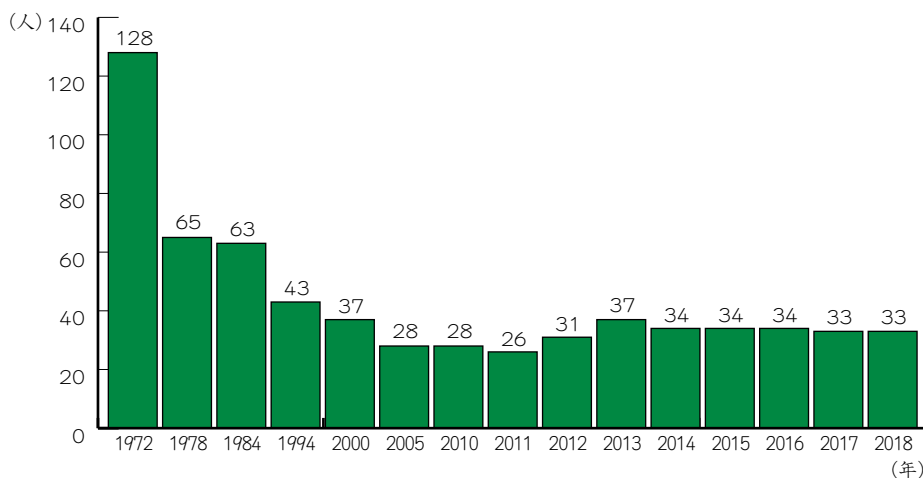


昭和20年代



令和元年

漁業をする人の数のうつりかわり



(資料: 経済観光課)

イ 小坪で行われている漁

○小型定置網漁

魚の通り道にあみ網を仕掛しかけておく漁です。現在、小坪ではあまり行われなくなっていました。イワシ、アジ、サバ、カマス、イカなどがとれます。

○刺し網漁

カーテンのような網を海の底そこに沈しずめて行う漁です。イセエビ、サザエ、アワビのほか、魚もとれます。

○見突き漁（ぼうちょう）

船の上から箱はこめがねで海の中をのぞき、長い棒ぼうの先についたかぎでサザエ、アワビ、ナマコ、天然ワカメてんねんなどをとります。



見突きに使われる道具



○養殖ワカメ漁

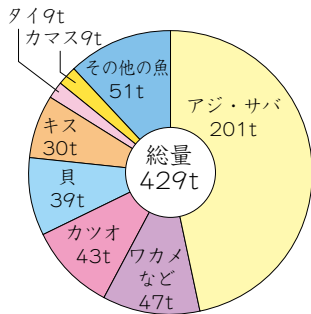
逗子海岸ずしかいがんの沖にいかだ（40m×30m）を設せ置し、そこにワカメの種たね付けをしたロープをつけて大きくなるまで養殖します。



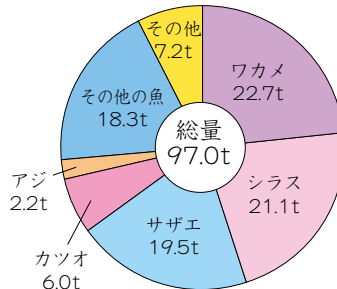
○その他

かごをしずめてタコをとる漁が行われています。また、お客さんにつりを楽しんでもらうため、船を出している漁師もいます。

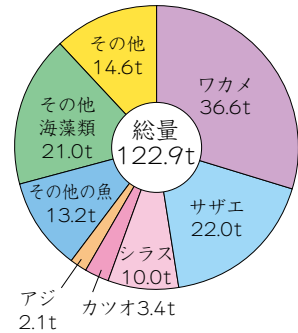
とれる魚介類の種類



1966 (昭和41) 年



2013 (平成25) 年



2018 (平成30) 年

(資料: 経済観光課)

漁業組合 島さんの話

ここ何年かで魚をとる漁をする人の数が少なくなりました。魚の水揚げ量はとても少ないです。小坪の主力は貝やエビ、ワカメですね。今は、刺し網や見突きでサザエやアワビをとる漁師が多いですね。しかし、見突きはとても難しいので、できる人が減っています。

ウ 養殖ワカメ漁

10月中旬～下旬

漁港内でおよそ40mのロープにワカメの赤ちゃんをつける。
(種付け)



逗子海岸沖のいかだにロープを取りつける。

一つのいかだにロープは20~25本。



2月上旬じょうじゅんから3月下旬げじゅんまでの間かに刈り取る。



刈り取ったワカメかまを釜かまゆでし、天日干てんぴ ぼしする。

乾燥中かんそうちゅうに何度も広げなんどなおして、全体的ぜんたいてきによく乾かわかす。



ぎよぎょうくみあい 漁業組合 大竹さんの話

小坪のワカメはとても人気があるのですよ。ほとんど
じもと 地で売り切れてしまいます。技術ぎじゆつが進すすんでおいしいワ
カメがとれることもあります。養殖ようしよくから加工かこう、販売はんばいま
ですべてわたしたちが行あんしんっているので、安心して食べら
れるということも人気の秘密ひみつです。

小坪のワカメ漁は40年ほど前にけん すいさん しけんじょう 県の水産試験場から勧
められてははじめました。当時は10軒とうじ けんほどの漁師りょうしがやって
いましたが、今は4軒になりました。ワカメは海水の温おん
度どが高いと育そだたないのですが、地球温暖化で海水の温度ちきゅうおんだん か
が高おんどくなって、昔むかしほどとれなくなってしまうせいもあ
りますね。

エ シラス^{ふな}船^{あみ}びき網漁

シラスは、船で網をひく船びき網漁でとります。シラスは、カタクチイワシの赤ちゃんです。沿岸や相模湾^{さがみわんおき}沖合^{あい}で魚群探知機^{ぎょぐんたんちき}（ソナー・レーダー）をつかって、群れ^むを見つけます。岩場^{いわば}は網^{きず}を傷つけるので、岩場をぬって砂地^{すなち}に網をかけていきます。

また、小坪では、10軒程^{けんほど}がシラス漁を行っています。シラスの群れの情報^{みうら}を三浦^{はやま}や葉山^{かまくら}、鎌倉^{ぎよぎよくみあい}の漁業組合^{きょう}と協力^{りよく}して知らせ合っています。

漁に欠かせない網は、何度か使っているうちに網の目^つが詰まり、広さや高さがなくなってしまうので、定期的^{ていきてき}な手入れ^{ほしゅう}や補修^{ひつよう}が必要です。

オ 1年^{ねんかん}間の仕事^{しごと}の流れ^{なが}

4月^さ 刺し網漁、サザエ

8月初旬～12月下旬 イセエビ、ボラ（からすみ）

10月～1月下旬 見突き漁^{みづ}（サザエ・アワビ・ナマコなど）

2月^{ようしよく} 養殖ワカメ

3月～4月 ヒジキ、アカモク、テングサなどの海藻^{かいそう}

3月 養殖ワカメ、天然^{てんねん}ワカメ

3月下旬～12月下旬 シラス

他にタコ、アジが春から秋にかけて獲^とれ、冬はカサゴやヒラメ、メバルなどが獲れます。

カ 漁師さんの一日

午前4時30分

前日にしかけておいた網をあげに海へ出る。



午前6時30分

港へ帰り、とれた魚介類を市場へ出荷する。



出荷が終わると、漁で使った網の手入れをして、きれいにする。



タコ漁のため、海へ出る。



終わり次第、昼食をとる。



午後1時

次の日の漁のため、網をしかけに海へ出る。

漁業組合 大竹さんの話

漁師は誰かに雇われているわけではないので、自分の仕事の予定はすべて自分で決めます。自分で決めた仕事が早く終われば早く家に帰るし、終わらなければ遅くまでかかるときもあります。また、自然が相手なので、思うようにいかないこともあります。それでも漁師は、道具を工夫して良い漁ができたり、地元の人が喜んで食べてくれる姿を見たりすることができるやりがいのある職業です。しかし、小坪の漁師の数が減ってきているので心配です。逗子の子どもたちが、魚のことや魚を工夫してじょうずに加工したり、販売したりする方法を学んで、先のことが考えられる漁師になってくれたらいいな。

4 ^{あんぜん}安全なくらし

わたしたちは毎日、当たり前のように安心・安全に暮らしています。しかし、^{かじ}火事や^{じこ}交通事故などのおそろしい^{さい}災害にいつあうか分かりません。

わたしたちの安全なくらしを守るために、どのようなしせつやしくみがあるのか^{しら}調べてみましょう。

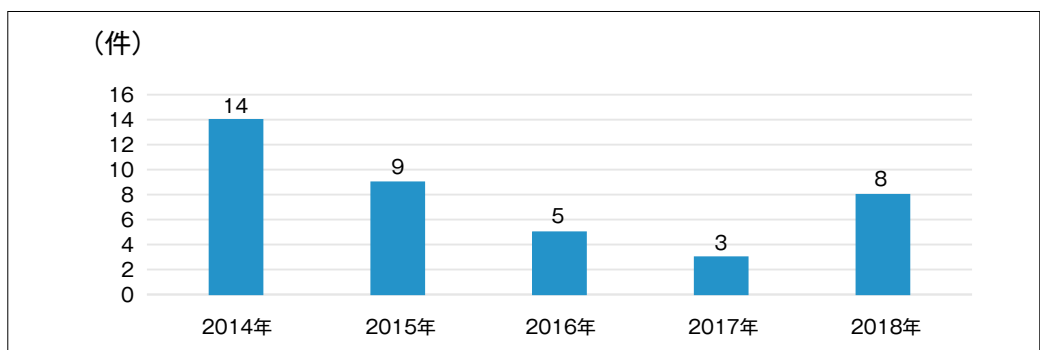
(1) ^{ふせ}火事を防ぐ

ア ^{かさい}おそろしい火災

逗子市は家が^た建てこんでいるところが多く、^{かさい}火事が起こると大きく^{しんぱい}広がる心配があります。2014（平成26）年から2018（平成30）年の5年間に39件の火事が起こり、多くの命が^{おびや}脅かされたり^{そんしつ}損失があったりしました。また^{そんしつがく たてもの}損失額は^{しゃ}建物や^{りょう}車両など^{おく}1億1200万円ほどでした。



逗子市内で起きた火災の件数



（資料：2014～2019消防年報）

イ ^{さまざま} ^{ぼう} ^{かせつ} ^び 様々な防火設備

わたしたちの学校や地いきには、火事を防ぐために様々なしせつがあります。どこにあって、どうやって使うのかを調^{しら}べてみましょう。

○校内の防火設備



しょうかき
消火器



かさいほうちき
火災報知器



しょうかせん
消火栓



けりかんちき
煙感知器



ぼうさいほうそうせつび
防災放送設備



ぼうかど
防火扉



プール

○地いきの防火設備（消防水利） ^{すいり}



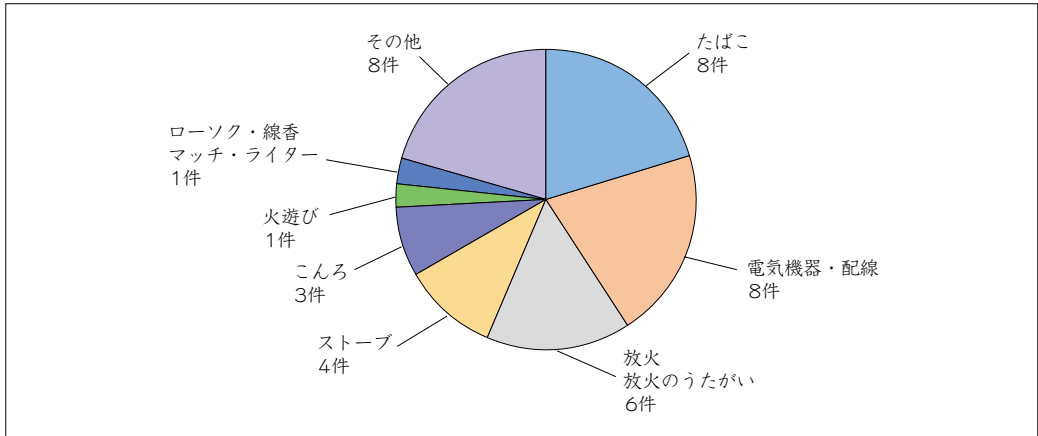
しょうかせん
消火栓



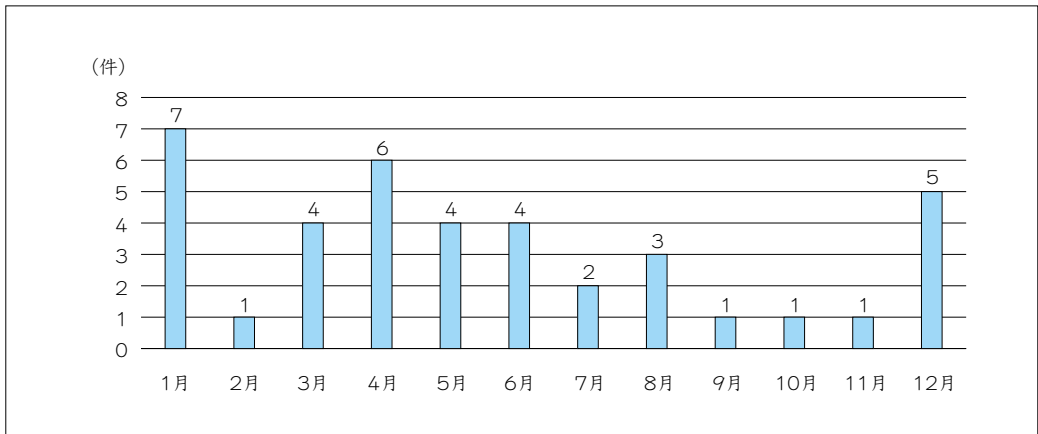
ぼうかすいそう
防火水槽

ウ 逗子市の火事の様子 (資料：2014～2018消防年報)

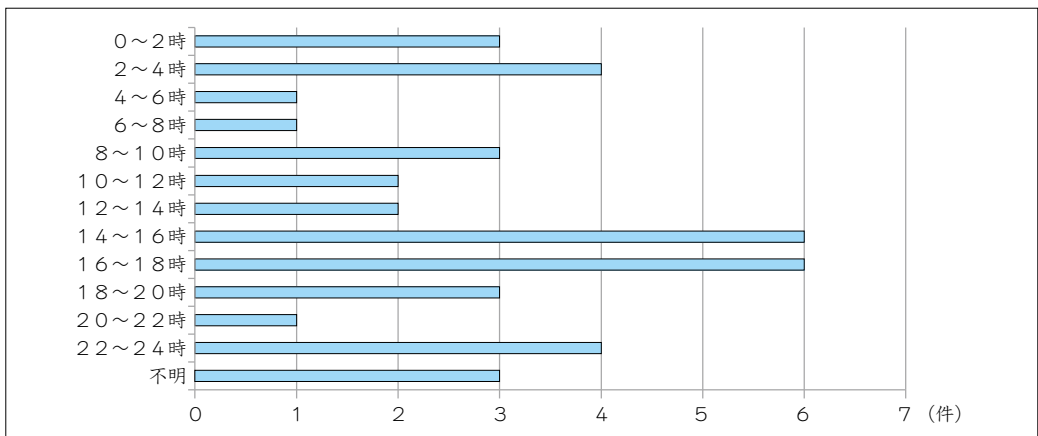
火災原因の内訳 (2014～2018年)



月別火災件数 (2014～2018年)



時間別火災件数 (2014～2018年)

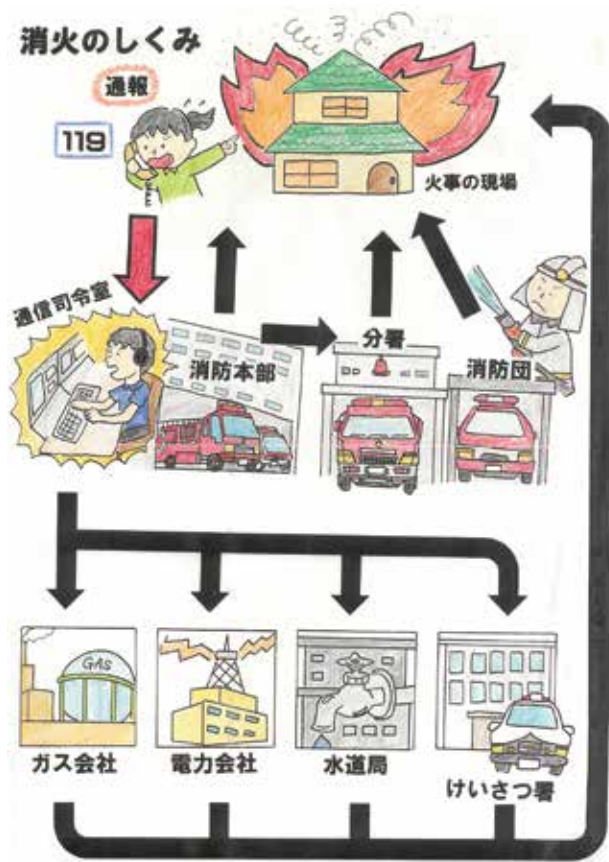


エ 火事が起こると…

火事が起こり、
119番に電話をする
と、消防本部の通信
指令室に通じます。

それから、すぐに消
防自動車や救急自動
車が出動します。

消防自動車は、市
内では電話後数分の
うちに火災現場に着
いて、放水をはじめ
ます。通信指令室か
らは、分署や消防団
にも指令が出ます。



オ 消防署の仕事

桜山には、消防本部と消防署が置かれ、小坪には小坪分署が、池子には北分署がそれぞれ置かれています。

消防署は、火を消すことだけを仕事としているのではありません。救急自動車が3台あり、けが人や急病人の処置をしながら病院へ運ぶ仕事もしています。また、地震や風水害の時などの救助や立ち入り検査など、様々な危険防止の活動にもあたります。



建物火災想定訓練



林野火災想定訓練



交通救助訓練



立入検査

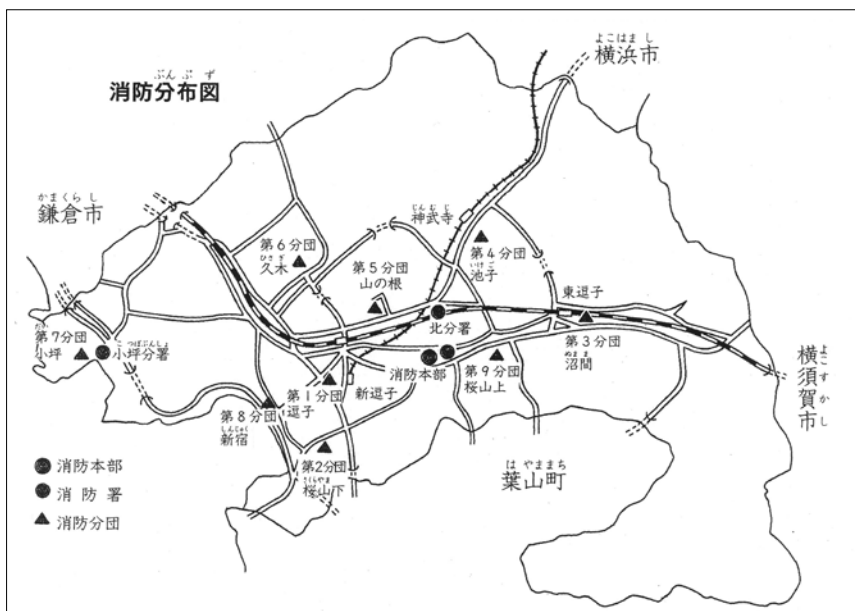


・ 指令車 <small>しれいしゃ</small>	1台
・ 広報査察車 <small>こうほうささつしゃ</small>	1台
・ 乗用車 <small>じょうようしゃ</small>	1台
・ 連絡車 <small>れんらくしゃ</small>	1台
・ はしご車(30m級はしご付き)	1台
・ ポンプ車	6台
・ 救助工作車 <small>きゅうじょこうさくしゃ</small>	1台
・ 防災資機材搬送車 <small>ぼうさいしきざいはんそうしゃ</small>	1台
・ 救急自動車 <small>きゅうきゅうじどうしゃ</small>	3台

○逗子市の消防署にある自動車

カ 消防団

消防署のほかに、市内それぞれの地区には9つの分団ぶんだんがあり、消防の仕事に協力しています。分団の人は、ふだんはそれぞれ別の仕事を持っていて、消防署から要請ようせいがあれば、365日24時間、いつでも出動します。また、火事だけでなく台風等の自然災害時しぜんさいがいにも協力して消火や復旧活動等ふっきゅうにあたります。現在、市内には124名（うち女性3名）の消防団員がいます。



○第7分団（小坪地区消防団）のみなさんの話

第7分団では、月に2回、夜に集まっています。器具きぐの点検てんけんや放水訓練ほうすいくんれんなどを行っています。さらに、全分団が集まり、年2回そうてい想定訓練を行っています。

地域の夏の防災訓練では、火災だけでなく、津波つなみについても訓練しています。また、秋のフェスティバルでは、地域の人たちに消火器の使い方や簡易担架かんいたんか（棒と毛布ぼうで）、ビニールシートの張り方などについて体験してもらう活動を行っています。

消防団に入ったきっかけは、友人・知人の紹介しょうかいや祖父・父から代々入団しているから、災害時に地域ちいきのために役立ちたいという思いなどさまざまです。やりがいは「地域・地元の役に立っている」、「火事の消火や人命救助の手助けをする」などです。

最近さいきん、消防団員のなり手が少ないので、小学生のときから「消防団」というものがあることを知ってもらい、興味きょうみを持ってほしいです。昔は、自営業の人が多かったけれど、今は、その地区に住んでいれば、入団できるのでさまざまな仕事かつやくをしている人が活躍しています。



第7分団（小坪）



夜間防火水槽の点検



器具の点検



第7分団のみなさん

キ 自分たちができることを考えよう

消防署では、市民の防火意識を高めるために、広報活動をしたり各自治会などと協力したりして、消火訓練や火災予防教室を行っています。市でも、市民が安全にさせるように色々な取り組みをしています。学校でもみんなの生命を守るために、ひなん訓練をしています。

恐ろしい火事や災害を防ぐために、わたしたちができることは何か考え、話し合しましょう。

【消防の火災予防運動・特別警戒】

・春季火災予防運動 3月1日～7日

・秋季火災予防運動 11月9日～15日

季節の変わり目で、火災が起きやすい気候となるため、火災の発生を防ぐために呼びかけています。

・夏期消防特別警戒 海水浴場開設期間（海開き期間）

花火などによる火災、海開きに伴って市外から来る人が多くなり、海の事故・交通事故が増えるため出動体制を強化します。

・歳末火災特別警戒 12月25日～31日

年末の忙しい時期に火を使うことが多くなるため、火災の多発に備え出動体制を強化します。

・防災の日 9月1日

1923（大正12）年9月1日の関東大震災で、たくさんの犠牲者を出したことから、毎年9月1日を防災の日として、全国各地で大がかりな防災訓練が行われています。



(2) 安全なまちをめざして

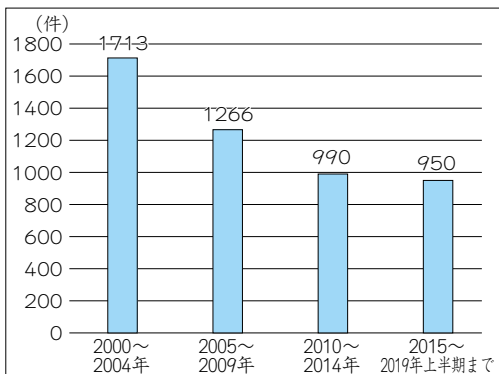
わたしたちの周りには、安全なくらしを守るために様々な工夫がされています。どのようなしくみがあり、どのような工夫や努力がされているのか調べてみましょう。

事故、事件のないまちをめざして

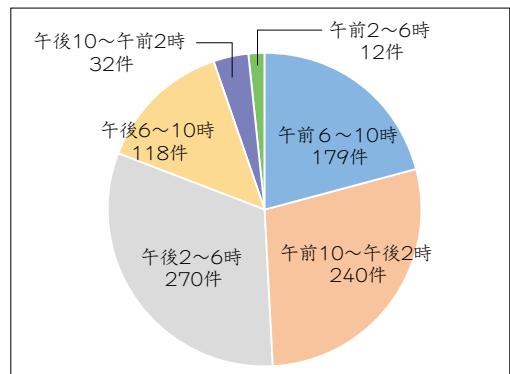
いっしゅんのうちに、大切な命をうばってしまうこともある交通事故。そんな交通事故からわたしたちの安全を守るために、どのようなしせつやしくみがあるのでしょうか。

○逗子市の交通事故

①逗子市の交通事故件数

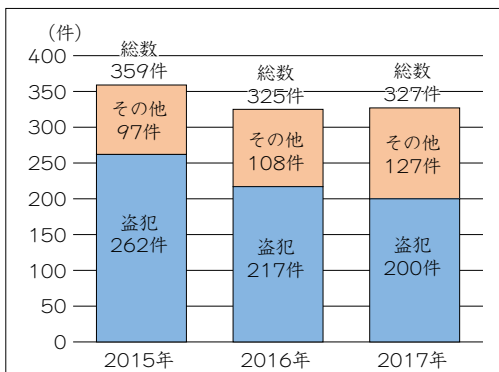


②逗子市の交通事故時間別件数



○逗子市の事件

①逗子市の事件数



(資料：逗子警察署2000年～2019年)

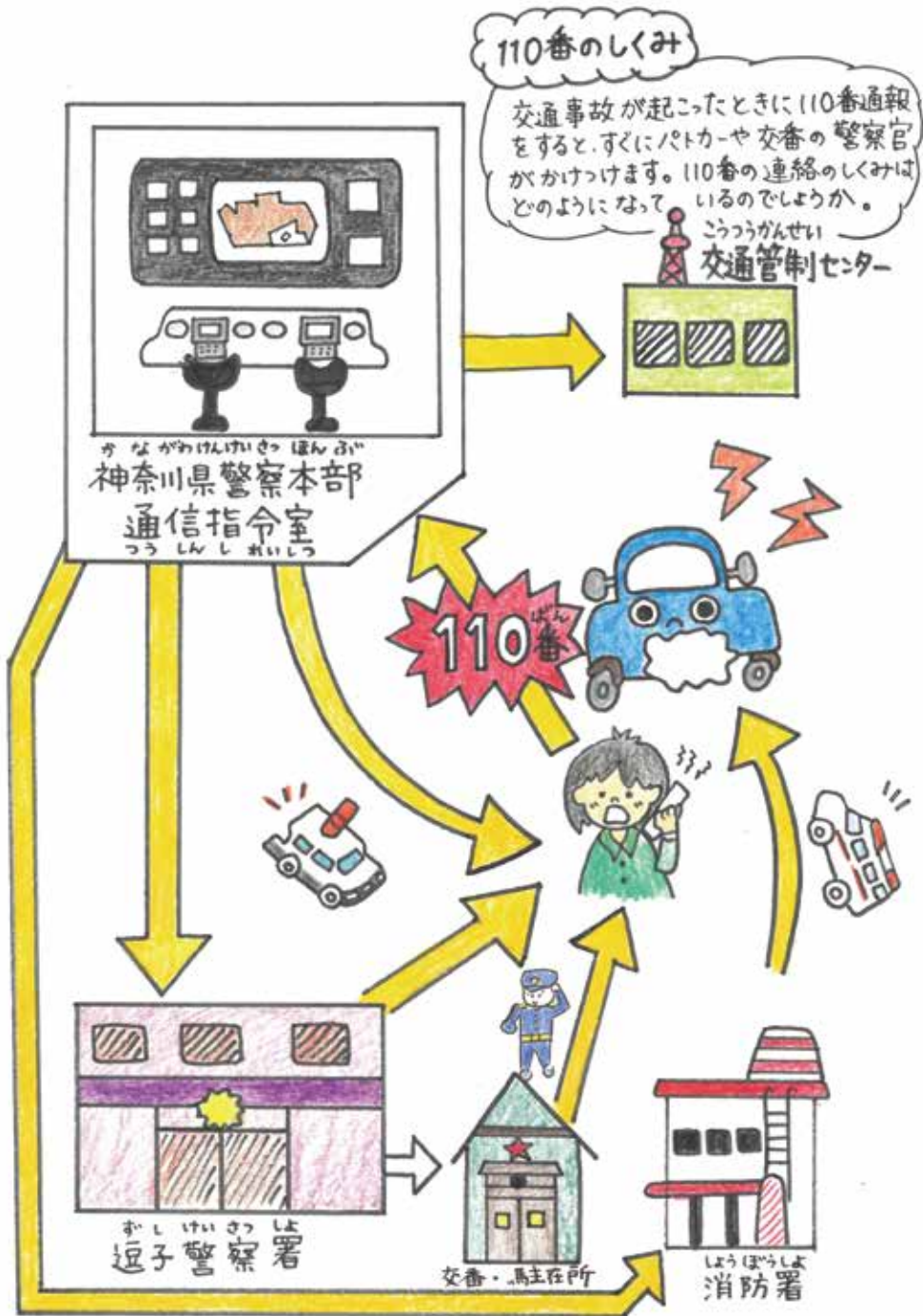
① 学校の^{まわ}りの^{じこ}の^{ふせ}交通事故を防ぐためのしせつ

学校のまわりでみつけた交通事故を防ぐためのしせつ
を^{さが}探してみましよう。



② 逗子市の110番のしくみ

交通事故が起きたときに110番通報すると、すぐにパトカーや交番の警察官がかけつけます。逗子市の110番の連絡のしくみはどのようなになっているのでしょうか。

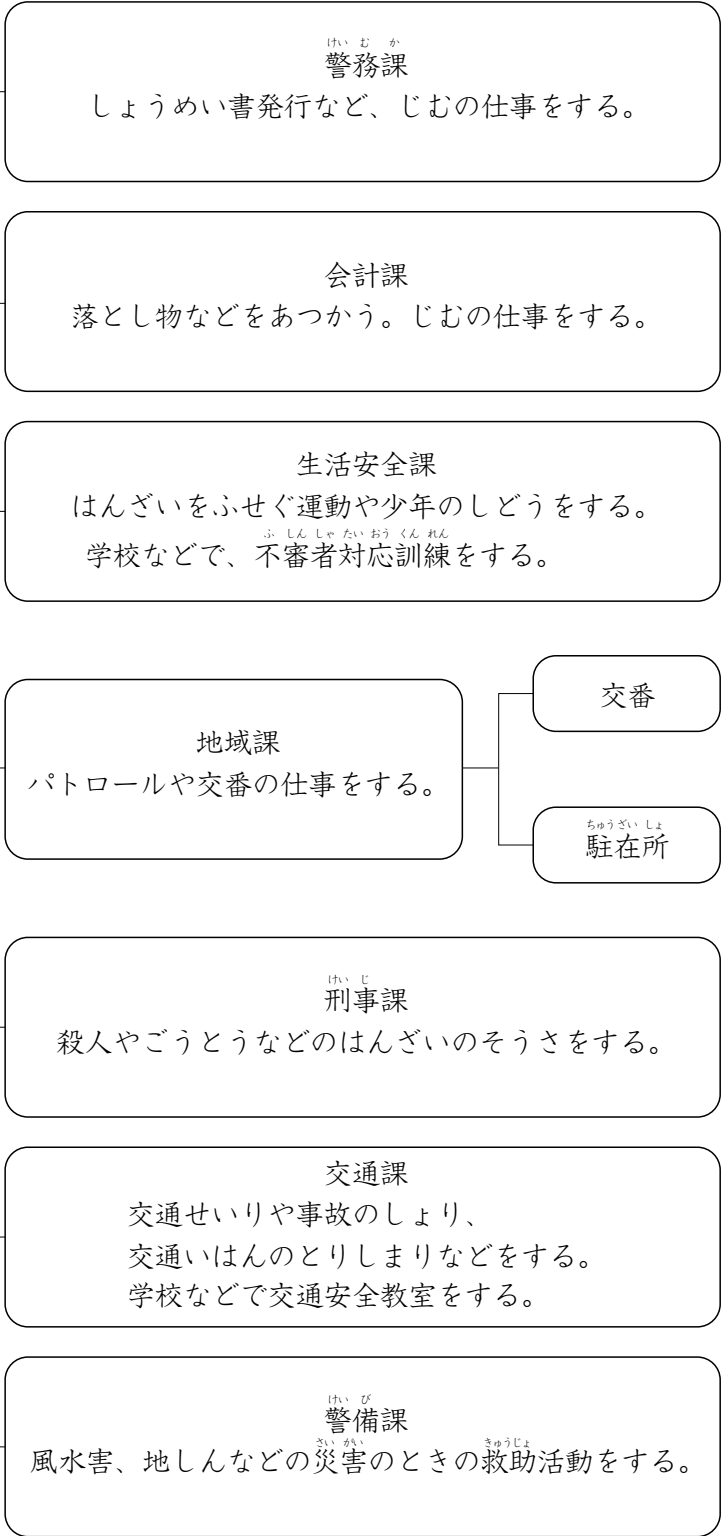


③ ^{けいさつしよ}警察署のはたらき

警察署のしくみ



警察署



④ 警察官のしごと

わたしたちは、近くにある駐在所ちゅうざいしょに行き、警察官に話を聞いてみました。

地域の困りごとは何でも受け付けます。



○落とし物を受け付けます。

○道案内みちあんないをします。

○不審者ふしんしゃがいないか、困っている人はいないかなど、駐在所ちゅうざいしょの前に立って見張りみはりをしています。

○交通整理せいりをします。

○担当地区たんとうちくを回り、困っていることがないか話を聞きます。

○地域との交流(祭り・イベントなど)をします。



(警察官が持っている道具
警笛・手錠・警棒)



駐在所 警察官の話

駐在所では、家族と一緒にそこに生活をしながら、地域住民と協力して地域の安心・安全を守るために活動しています。市内には5か所あります。地域と密着した活動がしくて、この仕事を希望しました。警察署に行くほどではないかな、という困りごとや、事件ではない地域の困りごとなども受け付けています。

地域住民の方々に安全安心な生活を送ってもらうことが願いです。

困ったときは、いつでも駐在所の警察官に声をかけてください。

⑤ 地域の見守り活動

地域の人たちもわたしたちの安全を見守ってくれています。



5 さぐってみよう むかし 昔の暮らし

(1) きょうど しりょうしつ 郷土資料室へ行ってみよう

池子小学校の郷土資料室には、昔の家を再現した部屋があり、古い道具などがたくさんおいてあります。郷土資料室へ行って昔の家のようすを見てみましょう。



(2) 昔の暮らしを調しらべよう

郷土資料室にはいろいろな道具がありました。これらの道具は、何なにに使ったのでしょうか。調べてみましょう。



ア 道具の移り変わり



ひのし



炭火アイロン



電気アイロン

ぬの
布のしわをのばす道具もずいぶん変わってきています
ね。現在のアイロンとくらべてどこがちがうかな。
げんざい

ごはんをたく道具やせんたくする道具、あたたまる道具
はどのように変わってきたかな。

今だったらどんな道具を使うだろう。



イ 暮らしの移り変わりを調べよう

きょうど しりょうしつ
郷土資料室で見たり、本などで調べたりしたことをもと
に、道具と暮らしの移り変わりをまとめてみましょう。

おじいさん・おばあさんが子どものころ（60年～80年くらい前）は？

お父さん・お母さんが子どものころ（30年～40年くらい前）は？

おじいさん・おばあさんの生まれる前（100年前）は？

調べたことをカードや年表にまとめてみましょう。

(3) 学校や地域の移り変わりを調べよう



久木小学校開校記念写真1949(昭和24)年



1970(昭和45)年ころの久木小学校

写真に「横須賀市立久木小学校」と書いてあるけれどなんだらう。このあたりが横須賀市だったことがあるのかな。

今とちがうところがたくさんありますね。



小坪小学校玄関脇の二宮金次郎像



二宮金次郎像の台座

小坪小学校にある二宮金次郎像の台座をみると逗子小学校の校章が彫られているけれどなぜだらう。学校の歴史を調べてみるとわかるかな。

残された写真や品物などから昔の学校や地域の歴史を調べてみましょう。いろいろな発見があるかも知れません。

1959 (昭和34) 年ころの^{しょうわ}写真^{しゃしん}



ずしえきまえ (げんざい) 逗子駅前 (現在のロータリーあたり)



ひがしずしえき 東逗子駅



逗子市役所



すみよしじょうあと 海から見た小坪住吉城跡



ふじみばし 富士見橋



小坪小学校 (昭和36年)

現在の逗子市内のようすとくらべてみましょう。どんなところがちがっているでしょう。逗子の昔を知っている人に話を聞いてみましょう。

(4) まちの^{むかし}昔さがしをしよう

わたしたちの身の^{まわ}回りには、昔の人たちの生活や^{ねが}願いなどを
知る手がかりとなるものが^{のこ}残されています。これらの
ものを^{しら}調べると、昔の人たちの^{せいかつ}生活や^{かんが}考え方などが^{かた}わかって
きます。



^{みなみちやういど}
南町井戸 (小坪)



^{ひみしたせきとうぐん}
火の見下石塔群 (沼間)



^{いしきりばあと}
石切場跡 (池子)



^{どうそじん}
道祖神 (桜山)



^{とうしやうじあみだにょらい}
東昌寺阿弥陀如来(池子)



^{かめいこうえん}
亀井公園 (逗子)

(5) 昔から^{つた}伝わる^{ぎやうじ}行事について調べよう

ア 地域に伝わるお祭り

池子神明社のお祭り

池子にある神明社のお祭りは、年3回あります。3月^{なか}半
ばに^{はる}春祭りがあり、^{さくもつ}作物が^{ゆた}豊かに^{みの}実ることや^{しごと}仕事があうまく
いくことを^{いの}祈ります。

7月半ばには夏祭りがあります。夏祭りは1年で最も大事な祭りで、池子の人々や町内が栄えるよう神様に祈るものです。この日は、神様が社の本殿から神輿に移って池子の区内を回ります。昔はお祭りも盛大で、鎌倉英勝寺からいただいた神輿は、かつぎ手によって村々を巡り、お旅所（神輿が休む所）の前ではたとえ武士であっても馬に乗って通ることはできなかったということです。



10月下旬には、秋祭りがあります。これは秋の実りを感じ謝する祭りです。池子にはお祭りのおはやし（池子ばやし）も伝わっています。笛が「ピーヒャラ、ピーヒャラ」とメロディーを吹き、大だいこと小だいこが「スケテンドンドコ」とリズムをとり、すり鉦が「チャンスカチャンキ」と全体をにぎやかにします。このおはやしには子どもも参加しています。

小坪天王社のお祭り

ここの夏祭りは、7月15日に小坪の4つの町内ぜんぶをあげてにぎやかに行われます。4つの町内が1年ずつ順番に祭りの行事にあたります。祭りには、御輿や山車も出て、とてものにぎわいます。子どもたちも山車に乗って練習

してきた祭りの太鼓^{たいこ}をたたきます。このおはやしもそれぞれの町が少しずつちがっています。古くからの伝統^{でんとう}を今に伝える夏祭りです。

小坪の天王社^{てんのうしゃ}と葉山^{はやま}の森山^{もりやま}神社の間では、33年ごとに大きなお祭りが行われます。これは、天王社に祀られている須佐之男^{すさのお}という神様が妻である森山神社の奇稲田姫^{くしいなだひめ}という

女の神様のもとに行くというもので、御輿^{みこし}と山車^{だし}を連ねて出かけていきます。最近^{さいきん}では、平成8（1996）年9月に行われました。次の祭りは2028年ということです。古くから小坪と葉山のつながりがあったことがわかるお祭りなのです。

逗子市内には、各地域^{かくちいき}ごとにお祭りが行われています。自分たちの地域のお祭りについて調べてみましょう。

イ まちに残る年中行事^{ねんちゅうぎょうじ}

これまで紹介したお祭りのほかにも、ひな祭り、七夕^{たなばた}、七五三^{しちごさん}など、毎年決まった時期^{まいとしき}に行われる行事^{じき}があります。このような行事を年中行事といいます。

みなさんも地域^{ちいき}に残る行事^{のこ}や年中行事について、地域の人たちに話を聞いたり、本で調べたりしてみましょう。



(6) 昔話を読んでみよう

逗子にはいくつかの昔話が伝わっています。



だいじゃ
大蛇たいじ (沼間)

村の人々に害を加える七つの頭を持つ大蛇
を行基というお坊さんが退治するというお話
です。今も沼間に七諏訪社
としてまつられているほこ
らが残されています。



なつ まごさぶろう
お夏ぎつねと孫三郎ぎつね (小坪)

披露山に住むお夏ぎつねと久木に住む孫三
郎ぎつねが山道を通る魚売りをだまして魚を
取ってしまうお話です。小
坪小学校プール裏にはお夏
ぎつねをまつると伝えられ
るほこらがあります。



かっぱまつ (山の根)

山の根と池子のさかいを流れる川にいたず
らをするかっぱがいました。そのかっぱを松
につるしてこらしめるとい
うお話です。左の写真は
かっぱまつのあったと伝え
られる山です。



この他にも逗子にはいくつかの昔話が伝えられています。
昔話から、昔の逗子や人々のすがたを想像してみましょう。

6 健康な暮らし

(1) ごみはどこへ

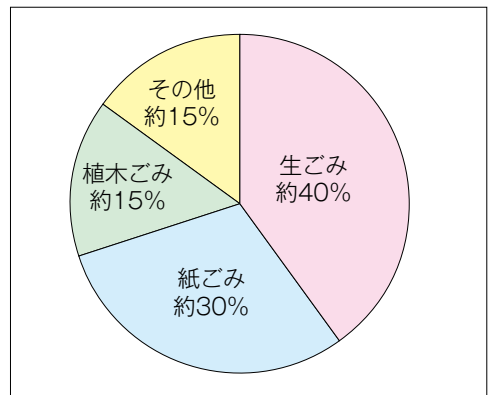
ア 家庭や学校から出る資源とごみ

家庭や学校からは、毎日いろいろな資源やごみが出ます。どのようなものが出ているか、どのくらい出ているかを調べてみましょう。そしてそれがどうなっているのか、疑問を出し合ってみましょう。

家庭から出るごみの量（平成28年度）

逗子市のごみの量 (逗子市の人口 約58000人)
・ 1年間 約15400トン (燃やすごみが約8割)
・ 1日 約42トン
・ 1人あたりの年間ごみ量 約260キログラム

燃やすごみの内訳



※平成27年10月に分別を変更する前のデータです。
(資料：環境クリーンセンター)

イ 資源やごみ集めの工夫

資源やごみはどのようにして出せばいいのでしょうか。どのような分別をしているのでしょうか。なぜ、分別をして出すのでしょうか。何曜日に出せばいいのでしょうか。家族に聞きながら調べてみましょう。

出された資源やごみは、決められた日に決められた場所（ごみステーション）に出しておく、収集車で集められ、環境クリーンセンターに運ばれます。市内にはごみステーションが約1200ヶ所あります。



🚨 曜日ごとに収集品目が異なります

収集の品目及び回数は次のとおりです。地区ごとの収集カレンダーを作成し、8月頃に全戸配布する予定です。

区域「北・東地区」

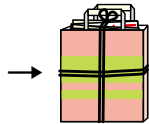
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
第1・3曜日	草・葉・植木ごみ	燃やすごみ	容器包装プラスチック	不燃ごみ ペットボトル	燃やすごみ
第2・4曜日	危険有害ごみ 小型家電		容器包装プラスチック あきびん		
第5曜日	草・葉・植木ごみ		容器包装プラスチック		

区域「南・西地区」

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
第1・3曜日	燃やすごみ	草・葉・植木ごみ	容器包装プラスチック あきびん	燃やすごみ	不燃ごみ ペットボトル
第2・4曜日		危険有害ごみ 小型家電	容器包装プラスチック		
第5曜日		草・葉・植木ごみ	容器包装プラスチック		

分類の一例（資料：環境クリーンセンター）

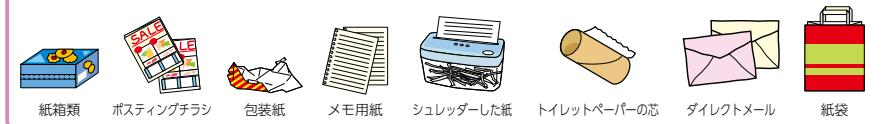
ミックスペーパー 無料 集団資源回収



- ・紙箱などはつぶしてください。
- ・紙製の袋に入れて中身が出ないように、紙ひもなどで袋の口をしぼって出してください。
- ※紙袋がないときは、新聞紙等を活用して袋を作って出すこともできます。
- △リサイクルに支障があるため、粘着テープや糊は使用しないでください。
- ホチキスは使用できます。
- ・ビニール袋は使わないでください。



ミックスペーパーとして出せるもの ほとんどの紙はリサイクルできます！



各家庭に配布されているCUZ（キューズ）を見て、どのような分類がされているか、調べてみましょう。それを見て、教室から出るごみを分類してみましょう。

ごみと資源物の出し方の流れ

START
ごみを出す

植木ごみである

はい いいえ

一辺の長さが
50cm未満
である

はい

いいえ
(50cm以上)

指定品目 (P6) である

はい いいえ

指定品目 (有料) (P6)
5点までまとめて指定
ごみ袋 (外側に巻きつけ
られる大きさ) を巻いて
不燃ごみの日に出して
ください

- 直径15cm未満は
長さ1m以内に切断
- 直径15cm以上
20cm未満は
長さ80cm以内に切断
- 直径20cm以上
30cm未満は
長さ30cm以内に切断

いいえ

はい



平成27年10月から

燃やすごみ (有料) P5 指定ごみ袋に入れて出してください	
紙おむつ (無料) P5 紙おむつだけを分ければ無料で出せます ※ペット用は「燃やすごみ (有料)」です	
草・葉 (無料) P10 ※一度に3袋まで	植木ごみは こちら
不燃ごみ (有料) P6 指定ごみ袋に入れて出してください	
危険有害ごみ (無料) P7 品目ごとに別々の袋に入れて出してください	
小型家電 (無料) P11 特定対象品目は専用回収ボックスでの 回収にご協力ください	
家庭金物 (無料) (集団資源回収) P15 金属以外の部分はなるべく取り外して ください	
ペットボトル (無料) P7 排出方法に変更はありません	
容器包装プラスチック (無料) P8 排出方法に変更はありません	
アルミ缶 (無料) (集団資源回収) P14 スチール缶と分けて出してください	
スチール缶 (無料) (集団資源回収) P14 アルミ缶と分けて出してください	
あきびん (無料) P10	
新聞 (無料) (集団資源回収) P12 折り込み広告もいっしょに出せます	
雑誌 (無料) (集団資源回収) P12 ホチキスの針はそのまま出せます	
段ボール (無料) (集団資源回収) P12 粘着テープ、カーボン紙などの 異物は外してください	
飲料用紙パック (無料) (集団資源回収) P12 紙パックマークの付いて いるもののみ出せます	
ミックスペーパー (無料) (集団資源回収) P13 汚れている紙、においがついた紙、特殊 加工された紙は「燃やすごみ (有料)」です	
布類 (無料) (集団資源回収) P14 洗濯して乾かしてください 雨の日には出せません	
粗大ごみ (有料) (戸別収集) P18 「粗大ごみ」と「大型粗大ごみ」の2区分になり、料金が異なります 環境クリーンセンターへの申し込み方法に変更はありません	
植木ごみ (無料) P10 ※一度に3束まで	

ごみと資源物の出し方の流れ

・法律等によりリサイクルが義務付けられた製品 (パソコン、エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機) は収集しません。処理方法はP22を確認してください。
・市で収集できないものの処理方法はP22、23を確認してください。

ふんべつ
分別の仕方が、7分別から20分別に変わりました。どう
してこんなに細かく分けなければならないのでしょうか。

ウ 環境クリーンセンター

環境クリーンセンターに見学に行ってみましょう。少し歩きますが、どうしてこのような場所にあるのかを考えてみましょう。

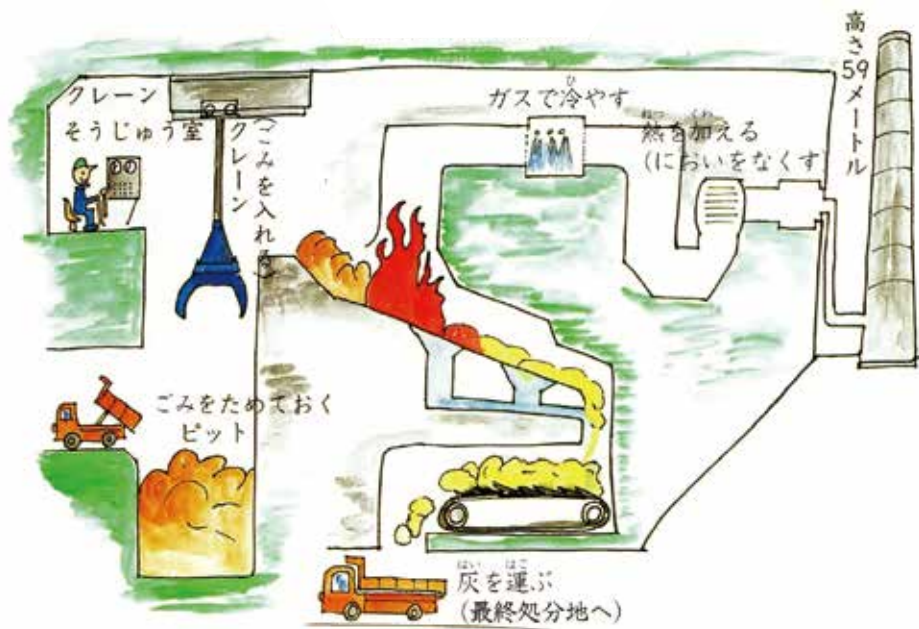


環境クリーンセンターでは、ごみを集めるだけでなく、ごみを処理する仕事をしています。燃やす・砕く・分けるという3つの仕事をしています。

焼却炉は2基あり、24時間で140トンのごみを燃やしています。月曜日から金曜日まで燃やし続けます。

また、不燃ごみや粗大ごみは細かく砕いて燃える物、鉄、燃えない物に分けます。

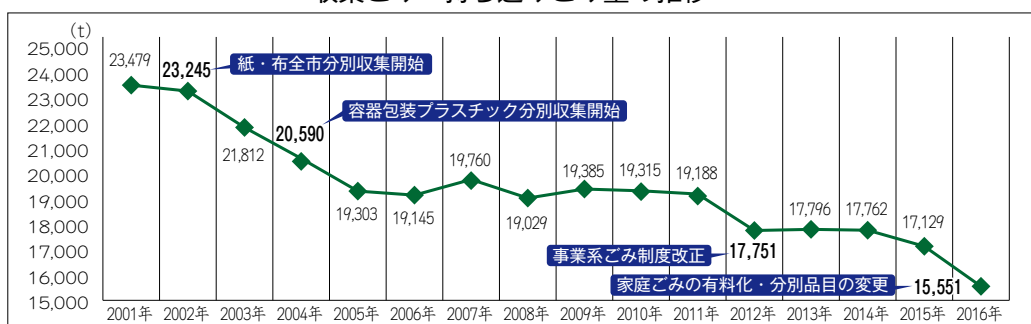
ゴミが処理される順



2013（平成25）年から燃やしたあとに出る灰は埋め立てることなく、リサイクルしています。最終処分場をどうにかしてふやしていますが、どんどん満杯に近づいています。どうしていかなければならないのでしょうか。わたしたちにできることは何があるのでしょうか。

エ ごみを減らすために

収集ごみ・持ち込みごみ量の推移



（資料：環境クリーンセンター）

2017（平成29）年度、逗子市ではごみ処理のためにかかった費用は、約9億円でした。最終処分場も満杯寸前であることから、ごみを減らさなくてはなりません。

2015（平成27）年10月から家庭ごみ処理の有料化が始まり、ごみの減量化・資源化をさらに進めることになりました。2019（令和元）年度までに、燃やすごみ、不燃ごみを20%、最終処分量を90%減らし、資源化率を53%にすることを目標としています。

3Rから7R（リデュース、リユース、リサイクル、リフューズ、リペア、リフォーム、レンタル）にも取り組んでいきます。どのような意味か調べてみましょう。ゼロ・ウェイストへの取り組みも見られます。みなさんも自分がどんなことをできるか考えて、実行しましょう。

●このマーク知っている？

☆身の回りにあるマークをさがしてみましよう。

	エコマーク		とう一美化マーク
	スチールかん リサイクルマーク		アルミかん リサイクルマーク
	紙せい容器包装リサ イクルマーク		プラスチックせい 容器包装リサ イクル マーク
	グリーンマーク 古紙を使った再生紙		ペットじゅしを使っ たペットボトルなど
	再生紙の中に、古紙 がどれくらい入っ ているかを表します		レジぶくろなど、高 みつ度ポリエチエン を使ったもの
	紙パックのリサイク ルマーク		ペットボトルリサイ クルマーク

身の回りから見つけてみましょう。

(2) わたしたちのくらしと水

わたしたちは、毎日のくらしの中で、いろいろなことに水を使っています。ふだん、わたしたちがなにげなく使っている水道の水は、どのように送られてくるのでしょうか。水道の水がわたしたちの家庭へ送られてくるまでのしくみや、生活と水とのかかわりについて調べてみましょう。

ア 学校・家庭での水の使われ方

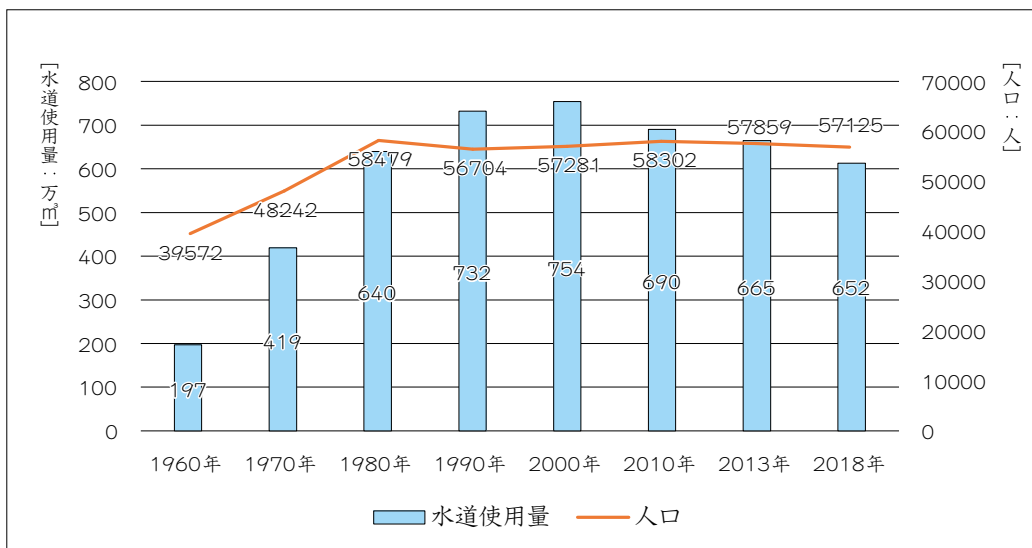


かながわけんえいすいどう しりょう
神奈川県営水道の資料によると、一人の人が1日に使う水の量はおよそ240リットルです。くらしの中で、水がどのように使われているのでしょうか。

イ 水道の水がとどくまで

昔の人びとは、生活に必要な水を井戸や近くの川でまかなっていました。その後、人口がふえたり、生活のしかたが変わったりしたため、使う水の量が多くなり、それだけでは間に合わなくなりました。

逗子市の水道使用量と人口のうつり変わり



神奈川県では、今、
さがみがわ さかがわ
 相模川や酒匂川から水
 を取り入れて利用して
 います。取り入れられ
 た川の水は、じょうすいじょう
 浄水場で
 きれいにされ、水道の
 水につくりかえられ
 て、わたしたちの家庭へと送られてきます。

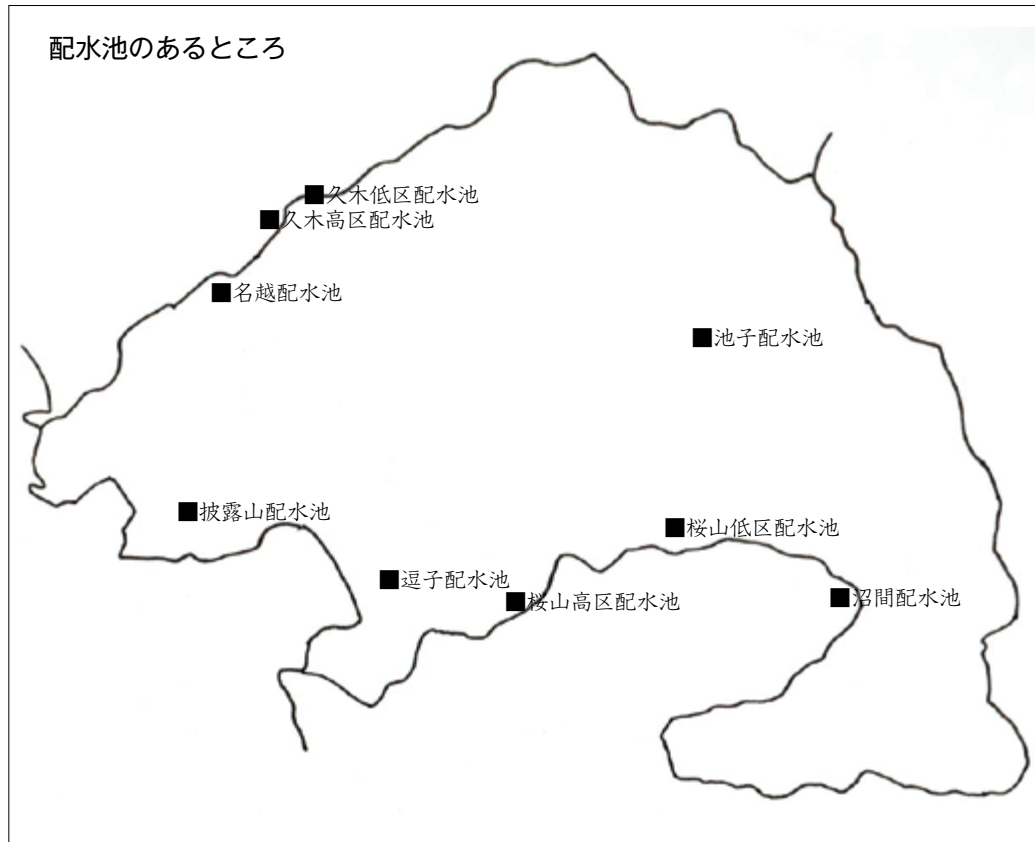


市内を通る送水管

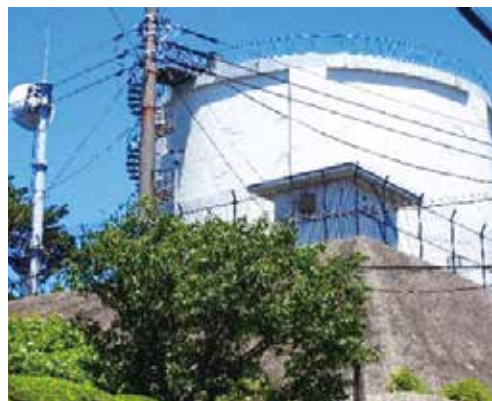
逗子市で使われている水道の水は、相模川から取り入
 れられ、あやせじょうすいじょう さむかわじょうすいじょう
 綾瀬浄水場・寒川浄水場で水道の水につくりか
 えられて送られてきています。現在は、古い水道管の取
 りかえ工事こうじちゅう中のため、ほとんどの水が綾瀬浄水場から送
 られてきています。浄水場できれいになった水は、そうすい
 送水
かん管はいすいちを通して配水池に運ばれます。

配水池は、水の出方をちょうどよい圧力あつりょくにし、水がいつ
 でも十分使えるように高い丘おかの上などにつくられています。

逗子市は、山をけずってつくられた^{だんち}団地が多いので、
高台に9つも^{はいすいち}配水池がつくられて、水がどの家庭にもと
どくようになっていきます。



池子配水池



桜山高区配水池

ウ 水のかくほ

神奈川県では、今まで水をかくほするために、相模ダム、城山ダム、三保ダム、宮ヶ瀬ダムの4つのダムがつくられてきました。逗子市は宮ヶ瀬ダムから水をひいています。

エ これからの水

大切な水をむだなく使うため、一度使った水をきれいに^{いちど}して何回も使えるようにする工夫^{くふう}をしている工場や、海水を真水^{まみず}にかえて飲み水をつくる研究^{けんきゅう}なども行われています。

水を大切にし、これからの生活に役立^{やくだ}てていくためには、わたしたち一人ひとりが水のじょうずな使い方を考えていかなければなりません。みなさんも家庭や学校での水の使い方を見直してみましよう。

(3) わたしたちのくらしと下水道^{げすいどう}

家庭や学校で使われてよごれた水は、どこに流れていくのでしょうか。また、よごれた水は、どのようにしてきれいにされていくのでしょうか。

よごれた水のゆくえをしらべてみましょう。



(資料：逗子市役所ホームページ「下水道のはたらきとしくみ」より)

わたしたちの学校で使った水や、水せんトイレ、家庭の
台所、洗たくなどで使った水や工場で使われた水などを
「汚水」と呼び、「雨水」とあわせて「下水」と呼びます。

下水は、下水管を通して、浄水管理センターに集められて
います。この浄水管理センターでは、これらのよごれた
水を集めてきれいな水にする仕事をしています。そこでき
れいにされた水は、逗子の海に流されています。

逗子市では、下水道のせつびが整
うように、長い間、特別な予算を組
んで、計画的に工事を進めてきまし
た。現在では、市内全いきで下水道
せつびが整いました。



下水道のマンホール

逗子海岸に面したところにある浄
水管理センターへは、逗子市内の下
水が集まり、そこできれいにされた水は逗子の海に流され



浄水管理センター

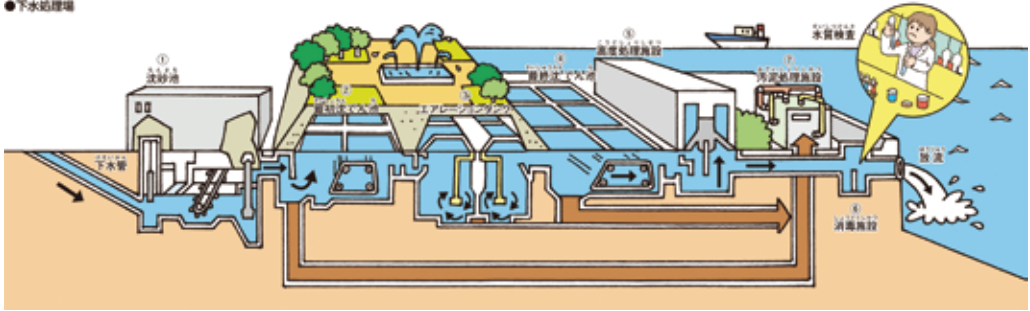
パー以外の物を流したり、台所で生ごみのかすや油を流し
たりすると、下水管がつまる原因になってしまいます。

ています。

せっかく下水道がつ
くられても、これを正
しく大切に使わなけれ
ば、お金のおだづかい
になってしまいます。
たとえば、水せんトイレ
でトイレットペー

下水がきれいになるまで

●下水処理場



(資料：国土交通省)

(4) 水のじゅんかん

ア 水源林のはたらき

森林は「緑のダム」とよばれ、山にふった雨水を地下水としてためる「自然のダム」としてのはたらきをします。この「自然のダム」はふった雨が流れ出るのを防ぐとともに、雨がふらない時でも、じょじょに水が流れ出ることにより、川の水がかれないようなはたらきもしています。神奈川県では、この水源の森林を守り、つくっていく事業を行っています。

1997（平成9）年から、水道料金の一部が、神奈川県のすすめる「水源の森林づくり事業」に使われています。また、森林づくりボランティア活動や寄付・募金などの協力も得ながら、城山ダム、三保ダム、宮ヶ瀬ダムの上流で、森林のせいびをしています。森林は、水をたくわえる大切な役わりをしてきています。

汚れた水を流さないようにする工夫や、水を大切にしたり、川を守ったりするためにわたしたちにできることは何でしょう。自分にもできることを考え、取り組んでみましょう。

7 地震にそなえるまちづくり

(1) 地震や津波の被害

1923（大正12）年9月1日、大地震（マグニチュード7.9）が関東地方をおそいました。この関東大震災では、建物がくずれ、火災が発生して、死者・行方不明者は10万5000人にのぼりました。東京や横浜では、多数の建物が被害にあい、多くの避難民が出ました。

逗子でも多くの建物や橋などがこわれ、津波は小坪をおそいました。逗子では57人の死者・行方不明者が出たという記録があります。この時、逗子小学校では校舎がつぶれ、先生が1人なくなっています。



関東大震災で崩れた清水橋（左）と逗子駅付近の様子（右）

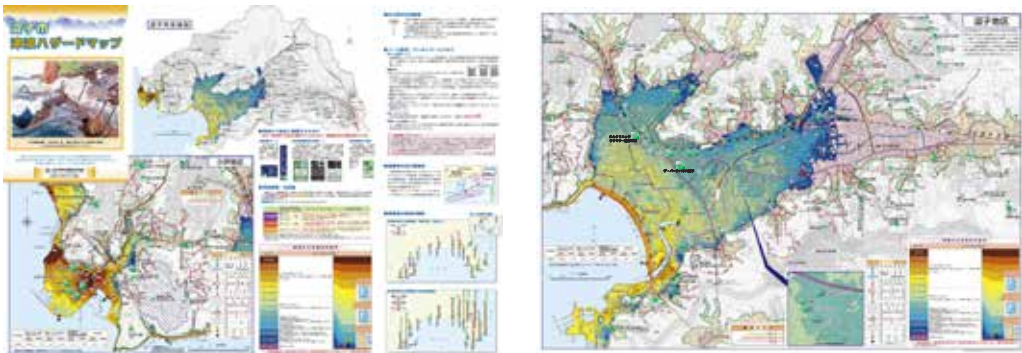
2011（平成23）年3月11日におきた東日本大震災（マグニチュード9.0）では、東日本中心に強いゆれがおこり、太平洋沿岸の広い範囲に大きな津波が押しよせて各地に多くの被害が出ました。

逗子市の震度は5弱でしたが、大きなゆれによりブロックべいの一部倒れるなどの被害がありました。また、停電が発生したり交通機関が止まったりするなど、市民の生活にも大きな影響がありました。

(2) 逗子市の防災対策

東日本大震災後、逗子市では、高台への避難経路や標高ごとの津波の高さの色分けなどを加えた津波ハザードマップを市内の全家庭に配ったり、市内約450カ所に標高表示を設置したりし、いざという時に備え、防災へのさまざまな取り組みを強めました。

また、この震災では、東北地方で想定をこえる大きな津波が発生したことや、逗子市では電車などの交通機関が止まってしまった経験から「逗子市地域防災計画」を全面的に見直しました。



逗子市津波ハザードマップ



標高表示シール



津波避難案内路面シート内表示



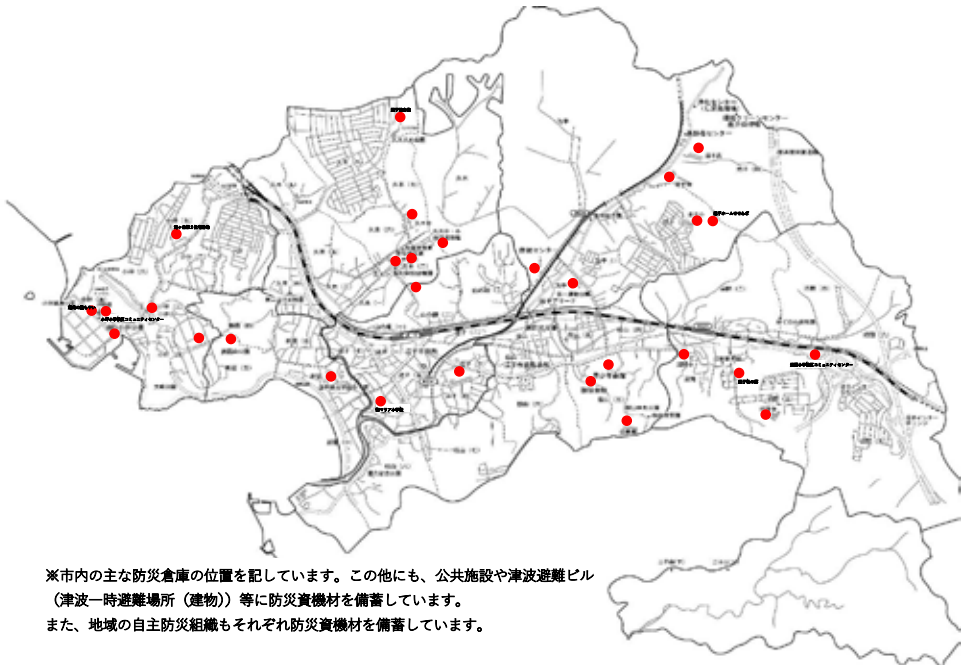
津波避難案内表示板



ぼうさいそうご
防災倉庫



びちくひん
防災倉庫内の備蓄品



災害がおきた時はすみやかに避難することで、災害を減らすことができます。そのために避難に関する情報などを地図にまとめたハザードマップを作成し、ふだんから市民の防災意識を高めています。各家庭では、日ごろから、いざという時に備えて災害時の連絡方法など、「災害時のわが家のルール」を話し合っ確認しておくことが大切です。

(逗子市役所防災安全課 佐藤さんのお話)

(3) 住民どうしの協力

地震や津波によって多くの建物がたおれたり、道路が寸断されて消防車や救急車などの到着が遅れたりしてしまうような大きな被害がおこった時は、まず近所の人たちが助け合って人命救助活動や初期消火活動を行わなければなりません。これを自主防災組織と言います。逗子市内には、現在70以上の自主防災組織があります。



大きな災害がおこると、家を失った市民や帰宅困難者がたくさん出ます。そのような人たちのために臨時的に生活を行う避難所が必要です。逗子市では、

学校やコミュニティセンターなどを避難所にしていきます。いざという時、すみやかに避難所が開けるよう、市内公立学校地区別に自主防災組織や自治会などの住民が中心となって、避難所運営委員会をおき、学校など施設の管理者や市の職員も加わり、定期的に話し合ったり、避難所運営マニュアルを作ったり、避難所運営訓練をしたりしています。



マンホール（仮設）トイレの設置訓練



小学校体育館での避難所体験

8 地域のためにつくした人々

(1) 名越の難所にトンネルを！

江戸時代には、江戸（今の東京）と浦賀を結ぶ道路ができていたために、三浦半島では早くから人の行き来がさかんでした。江戸から明治に時代が変わると、それまであったいろいろな決まりがなくなり、より自由に人びとは行き来できるようになりました。品物も自由に売り買いできるようになり商売もさかんに行われるようになりました。1872（明治5）年には、新橋と横浜の間に鉄道もしかれ、牛や馬にかわって馬車や荷車などが使われるようになると、車が通れるように道はばを広げたり、道路のほそをししたりする必要が出てきました。

ところが三浦半島に入るためにはどうしても山を越えなければなりません。山をほって道をつくるトンネルは一度に多くの荷物を運ぶためにどうしても必要なものとなりました。そこで久木・小坪の人びとから新しい道をつくってほしいという願いが、1882（明治15）年に出されましたが、許可されませんでした。新しい道路をつくったりトンネルをほったりするには、たくさんのお金がかかり、個人のカや地元じもとの村だけではとてもつくることができません。そのため、村をまとめる小坪村の高橋安行さんと久木村の松岡富道さんは、相談して年が明けるとさっそく名越新道をつくるために賛成してくれる人を集めはじめました。

二人は、横須賀町・秋谷村・浦賀町（現在の横須賀市

内)、堀内村（現在の葉山町内）、三崎町・諸磯村（現在の三浦市内）と三浦半島の町や村を歩き、新しい道路が必要なることを話しました。そのころは、まだ電車も自動車も走っていませんでしたから、とまりながらの旅でした。そのかいがあって、約100名近くの人から多くの寄付金が集まりました。また、逗子・葉山の村からもお金を出してもらえることになりました。

21の村に住む64名の人たちが賛成者になり、その中から代表者10名を選び「名越新道開鑿委員会」がつけられました。もちろん二人も委員に選ばれました。



苦勞したトンネル工事

1883（明治16）年5月には県の許可があり、いよいよ測量がはじまりました。工事は鎌倉大町からはじめられましたが、とちゅう雨がふったりして工事をしていた人がけがをしたこともありました。委員会の約束で、三浦郡から二人、鎌倉郡から一人が立ち会うことになり、高橋安行さんは80日以上も工事現場に通いました。

とちゅうにトンネルを2か所もほる大工事となりましたが、地元の人たちも工事に加わり、約半年後の12月28日に道路はできあがりました。

こうして三浦半島につくられた最初のトンネルができあがったのです。

(2) 予想をこえる費用

計画されたのは鎌倉大町から久木の堰場踏切までの長さ1346メートル、はば3.6メートルの道路でした。とちゅうにほられた名越トンネルは64メートル、小坪トンネルは113メートルの長さがありました。

1883（明治16）年にできてから1996（昭和41）年に逗子トンネルができるまで、この道は山すそにそって遠回りしていました。最初につくられたトンネルは、工事期間などから考え、ただほっただけのもの（素掘り）と思われます。

現在のレンガ積みトンネルが完成したのはいつのころかはっきりわかりません。しかし、三浦半島にあるレンガ積みトンネルの多くは大正の終わりから昭和のはじめころにつくられ、1925（大正14）年に逗子鎌倉間に路線バスが走りはじめたことや、国道16号線の整備が1922（大正11）年

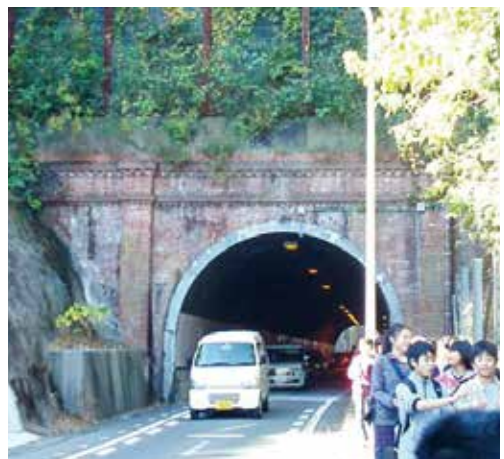
からはじまったことなどから、そのころにつくられたと思われる。

名越新道なごえしんどうのはじめの計画けいかくでは、工事費こうじひ2000円くらいと考
えていましたが、じっさいはその3倍ばいの6000円ちか近くかかり
ました。ほとんどの費用ひようは地元じもとを中心とする人ちゅうしんびとの寄付
金きんでまかなわれました。松岡富道まつおかとみみちさんは、自分の持っていた
多くの田んぼぎんこうをもとにして、銀行からたくさんのお金を
かりて工事の費用にあてています。それでも、工事にか
かった費用は1886（明治19）年になっても返せなかったた
めに、15年の間にかぎって道路どうろを利用する人りようから、通行費つうこうひ
を取ることを願ねがい出た書類しよるいが残されています。

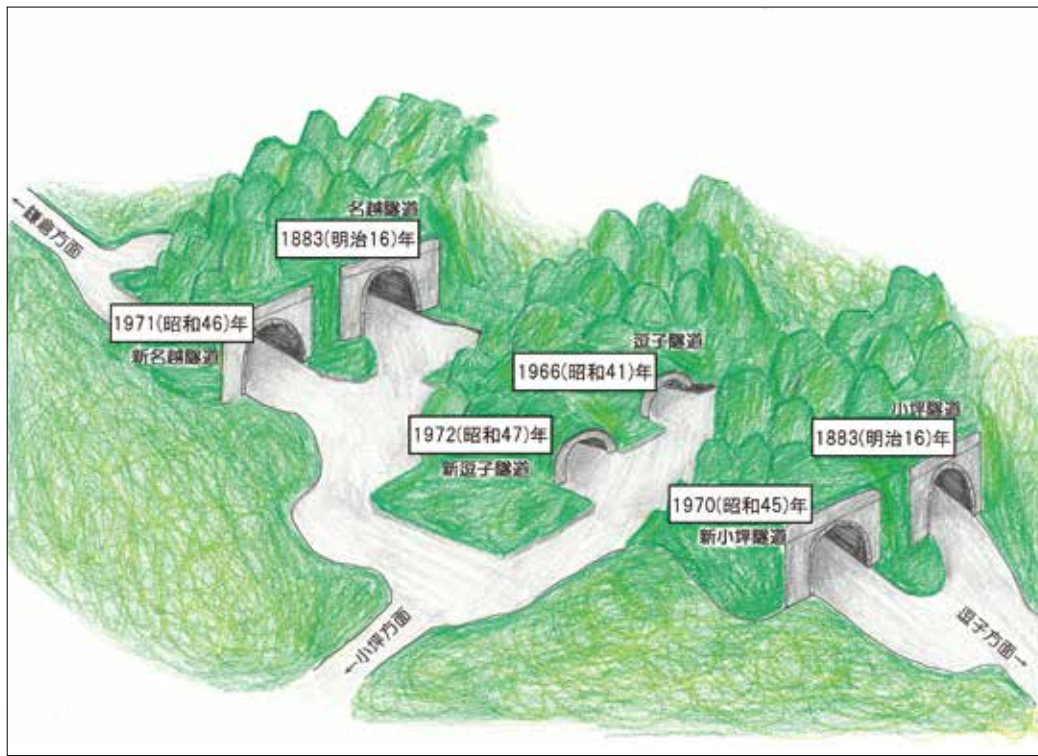
その後、松岡富道けんかいぎいんさんは県会議員たかはしやすゆきになり、高橋安行たかはしやすゆきさん
は1889（明治22）年5月に逗子村がっぺいをはじめ7つの村が合併
してできた田越村たごえの最初さいしょの村長そんちようになりました。横須賀線よこすかせんが
開通かいつうしたときには、新しい駅えきの名前を「逗子」とつけた
り、新しい逗子本通りほんどお（銀座通りぎんざ）をつくったりし、逗子
のためにつくしました。



名越トンネル



小坪トンネル



緒言

本郡鎌倉郡間ヲ擁ル名越坂係峻峻
 行人牛馬徃復困難一方マラス旱竟通
 路不便生實本郡ノ咽喉以テ來往物
 果運輸殊便ヲ謀進全郡ノ公益ヲ起
 望爰ニ年アリト雖モ未タ之ヲ實行スルヲ
 至ラス空ク舊体ヲ存セ大ニ全郡盛衰關
 黙視シ附ス可ク依テ右開鑿添案久木村
 鎌倉郡大寶寺谷通ニ開鑿ニ係
 良路ヲ人車荷車運轉便ヲ得具貴
 用土地買上埋立等諸費ヲ保テ其圓
 込既ニ十五年餅合會、此開鑿ノ議案

なごえざかしんどうかいさくきふ きんれんめいちう げんぶん
 名越坂新道開鑿寄付金連名帳 (原文)

なごえざかしんどうかいさくきふ きんれんめいちよう
名越坂新道開鑿寄付金連名帳 (げんだいのことばになおしたもの)

ほんぐん (三浦郡のこと) とかまくらぐん の間にある名越坂はとてもけわしく人や牛馬が行き来するのにとても困難で、通り道として不便である。名越坂は本郡 (三浦郡) ののど元にあたる場所であるので、ここを行き来する荷物などの運輸の便をはかり、三浦郡全体の利益となることを望んでいる。しかし、まだ実現するところまで至っていない。このままでは三浦郡全体が栄えることを考えるとだまってははいられない。

したがって久木村より鎌倉郡の大寶寺谷にトンネルを掘ってつなげれば、よい道となって人や荷車の通行に便利となるだろう。その費用は土地の買い上げや埋め立てなどの費用を合わせると二千元ほどになる。明治十五年に県へ新道建設の要望が出されたが取り上げられなかったのは残念なことである。そこで私たちが発起人となり同志をつのって資金を集め、県にも予算を定めてもらおうよう要望する。有志のみなさん、三浦郡全体の幸福を考え、このことについて賛成をお願いしたい。

明治十六年一月

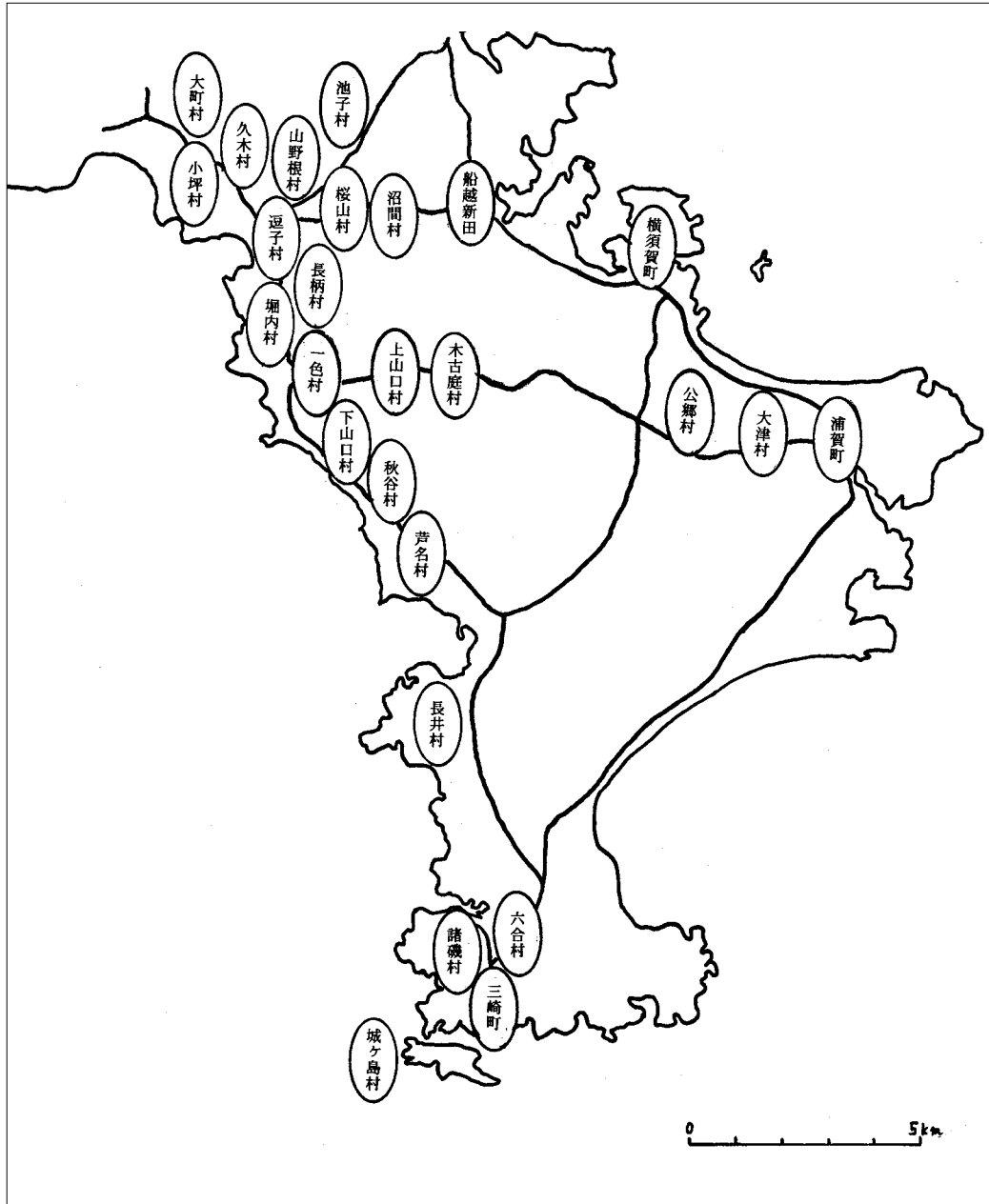
発起者

久木村	松岡富道	小坪村	高橋安行	堀内村	守屋恒基
木古葉村	伊東春義	秋谷村	若命信義	大津村	小川志周
横須賀町	古谷正橋	公郷村	永島庄兵衛	城ヶ島村	加藤泰次郎
船越新田	永島忠胤	横須賀町	永島政徳	長井村	鈴木安造
長井村	沼田七十郎	三崎入船町	小村徳左エ門	三崎宮城町	塩瀬与太郎
諸磯村	小峯兵左エ門	浦賀村	藤波保教	長井村	沼田敏教
六合村	松井岡右エ門				

かんけい みうらはんとう
関係のあった三浦半島の町や村

なこえざかしんどうかいさくき ふ きんれんめいちよう ちようそんめい さが
名越坂新道開鑿寄付金連名帳にあった町村名を探してみ

ましよう。三浦半島の多くの町や村の賛成さんせいがあったことが
わかります。



9 逗子の^{うつ}移^かり^かわり

(1) 明治・大正時代のころ

江戸時代は、現在の逗子市のところには8つの村（小坪村・久野谷村・柏原村・逗子村・山野根村・桜山村・沼間村・池子村）がありました。

1874（明治7）年には、久野谷村と柏原村がひとつになり久木村となりました。そして1889（明治22）年に7つの村が合わさって田越村となりました。この年、横須賀線が開通し逗子駅ができました。これによって、それまで小さな農漁村だった逗子のあたりが大きく変わっていきました。

海岸近くや桜山8・9丁目の山ぎわに、外国人や政治家の別荘がつくられました。また、横須賀の海軍士官たちも住宅をつくるようになり、人口が増えました。

1913（大正2）年に、田越村から逗子町になりました。1924（大正13）年には、横須賀線が複線となり、やがて電化されました。湘南電鉄（今の京浜急行電鉄）逗子線も1930（昭和5）年に開通しました。

1923（大正12）年9月1日、関東大震災と呼ばれる大きな地震がありました。この地震で逗子小学校の建物がたおれて先生が下じきとなってなくなりました。また、小坪では大津波のために多くの人が亡くなり家や船が流されました。逗子でも大きな被害が出たのです。



関東大震災でたおれた校舎こうしゃ

〔 校舎がないので、個人こじん
のお宅たくをかりたり、外
で授業じゅぎょうをしたりしてい
ました。 〕

(逗子小学校百年記念誌きねんしより)

(2) 昭和しょうわになってから

昭和のはじめのころは、戸数こすうやく約2500戸、人口約12500人の小さな町でした。小学校は、逗子小学校のみで、小坪に分教場ぶんきょうじょうがありましたが、1929（昭和4）年に沼間分教場、1938（昭和13）年に久木分教場ができました。

1941（昭和16）年4月に、小坪は分教場から小坪小学校になりました。そのころ沼間も久木も分教場だったため、4年



昭和のはじめごろの小坪分教場

生になると、逗子の本校ほんこう（逗子小）に歩いて通かよいました。

昭和に入ると日本は世界せかいの多くの国をあいてに大きな戦争せんそうをはじめました。1937（昭和12）年には、日本軍ぐんと中国軍の間で戦おいが起おこり、戦争せんそうは中国全土ぜんどに広がりました。

このころ、日本の海軍は、池子や久木の一部に住んでいた人たちから安く土地を買い上げて弾薬庫（弾薬をしまう地下倉庫）をつくりはじめました。そこは現在、池子ヒルズ（米軍家族住宅）や池子の森自然公園となっている場所で、池子全体の3分の2の広さにあたり、池子の人口の約半分が住んでいました。住んでいた人たちは、軍の命令により急いで他の土地に移らなくてはならなくなり、たいへんな苦勞をしました。

戦争は、この後、アジア・太平洋にまで広がりました。戦争が終わりに近づく1944～1945（昭和19～20）年ごろになると日本のあちこちの都市が空襲を受けました。逗子でも爆撃をさけるため、山のがけに穴を掘ってにげこむ防空壕が今も残っています。また、披露山公園に行くと、展望台やサルのおりが円形をしていることに気づくでしょう。



この円形のコンクリートのところは、大砲をすえたあとです。さいわい逗子は、空襲にあいませんでしたが、横浜や東京は大きな空襲にあい、たくさんの方がなくなりました。

日本が戦争に負けてから、池子弹薬庫はアメリカ軍が使っていました。1947（昭和22）年には、弾薬庫のひとつが爆発し、近くの人たちが避難するという大きなこともありました。その後、弾薬庫はあまり使われなくなりました

が、1980（昭和55）年ごろから米軍家族住宅をつくる話があがりました。それに対して反対する人たちの運動も起こり、賛成・反対をめぐって日本中から注目されました。現在は池子ヒルズ（米軍家族住宅）となっています。



1975（昭和50）年ごろの池子弾薬庫



旧弾薬庫ゲート前

逗子町は、戦争中の1943（昭和18）年に海軍の港のある横須賀市の一部となりました。戦争が終わると、逗子の人たちの強い願いで横須賀からはなれ、1950（昭和25）年、ふたたび逗子町となりました。その後、1954（昭和29）年に逗子市となりました。

戦争が終わると、戦争のために東京や横浜で家を焼かれた人たちや戦争から帰ってきた人たちが住むようになり、逗子の人口は増えてきました。

昭和30年代後半からは、山がけずられ、あちこちに新しい住宅団地がつくられはじめました。東京や横浜などの大きな都市に近い逗子市は、住宅地として人口が急に増えました。また、海を埋め立て、新しい住宅やレジャー施設などもつくられました。この時期に逗子市の風景が大きく変わりました。



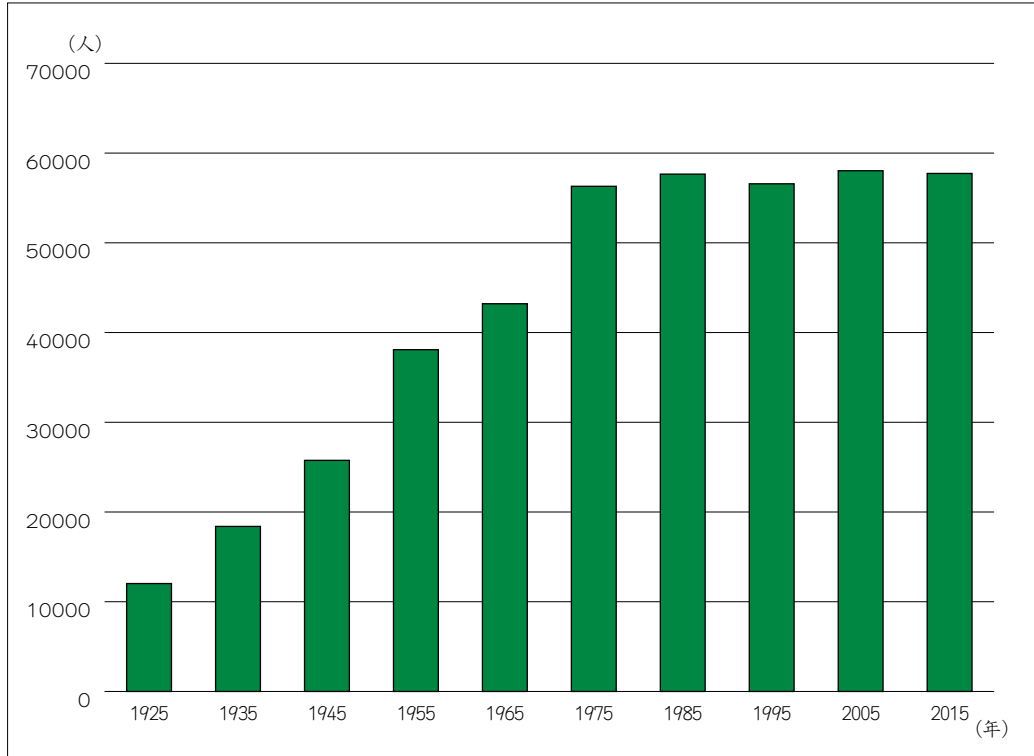
上の写真は埋め立て前の小坪海岸
下の写真は埋め立て中のようす
〈1968（昭和43）年〉

(3) 現在の逗子

逗子市を空から見ると、家々が建ちならんでいることがわかります。市の北東部には池子の森、鷹取山、神武寺などの緑の山々、北西部には名越の切通などがあり、市民のいい場所として大切にされています。また、逗子海岸には、海水浴などに多くの人たちが遊びにきます。

逗子市は1974（昭和49）年に「青い海とみどり豊かな平和都市」という都市宣言を発表し、市のこれからの方向を示しました。明るく住みやすい逗子市をつくっていくのは市民です。そして、みなさんも逗子市をつくっていく1人になるのです。

逗子市の人口のうつりかわり



1925(昭和14)年	12,026人
1935(昭和10)年	18,393人
1945(昭和20)年	25,757人
1955(昭和30)年	38,091人
1965(昭和40)年	43,211人
1975(昭和50)年	56,298人
1985(昭和60)年	57,656人
1995(平成7)年	56,578人
2005(平成17)年	58,033人
2015(平成27)年	57,729人

市内にある新しい住宅地

- 1964年 かめがおか 亀ヶ岡団地、こうみょうじ 光明寺団地ができる。
- 1965年 アザリエ団地、こうじん 興人団地ができる。
- 1966年 鎌倉逗子ハイランドができる。
- 1967年 葉桜団地、逗子マリーナができる。
- 1968年 南が丘団地、グリーンヒル、ひろやまていえん 披露山庭園住宅ができる。
- 1970年 イトーピア住宅地ができる。
- 1985年 アーデンヒル住宅地ができる。
- 1996年 池子ヒルズができる。

逗子市のおもなできごと

時代	今から	年号	おもなできごと
明治	およそ 140年前	1872年 (明治5)	逗子小学校ができた。
		1874年 (明治7)	鷺浦学舎 <small>さぎのうらがくしゃ</small> （今の小坪小学校）ができた。
		1883年 (明治16)	名越 <small>なごえ</small> 、小坪トンネルができた。
		1889年 (明治22)	田越 <small>たごえ</small> 村となった。
		1898年 (明治31)	横須賀線 <small>よこすかせん</small> が開通し、逗子駅 <small>えき</small> ができた。
	およそ 120年前	1898年 (明治31)	逗子駅前 <small>のりあいばしや</small> に乗合馬車が走った。
		1990年 (明治33)	徳富蘆花 <small>とくとみろか</small> が「不如帰 <small>ほととぎす</small> 」を書いた。
		1903年 (明治36)	開成中 <small>かいせい</small> 学校ができた。
		1904年 (明治37)	逗子郵便局 <small>ゆうびんきょく</small> ができた。
		1905年 (明治38)	田越切通 <small>きりどし</small> ができた。
大正	およそ 100年前	1913年 (大正2)	田越村が逗子町となった。
		1922年 (大正11)	町立逗子実科女学校 <small>ちやうりつずしじょかじやがっこう</small> ができた。
		1924年 (大正13)	横須賀線 <small>ふくせん</small> が複線となった。
		1926年 (大正15)	小坪分教場 <small>ぶんきやうじやう</small> ができた。
		1929年 (昭和4)	沼間分教場ができた。
昭和	およそ 90年前	1930年 (昭和5)	横須賀線 <small>てんしゃ</small> に電車が走った。
		1933年 (昭和8)	湘南電鉄逗子線 <small>しやうなんでんてつ</small> （今の京浜急行 <small>けいひんきゆうこう</small> ）が開通した。
		1937年 (昭和12)	水道がしかれた。
	およそ 80年前	1937年 (昭和12)	逗子町役場 <small>まちやくば</small> ができた。
		1938年 (昭和13)	久木分教場ができた。
		1941年 (昭和16)	久木トンネルができた。
		小坪小学校ができた。	

時代	今から	年号	おもなできごと
昭和	およそ 70年前	1942年 (昭和17)	聖和学院 <small>せいわがくいん</small> ができた。
		1943年 (昭和18)	横須賀市といっしょになった。
		1945年 (昭和20)	太平洋戦争 <small>たいへいようせんそう</small> が終わった。
		1947年 (昭和22)	沼間小学校ができた。
		1948年 (昭和23)	久木中学校ができた。
		1949年 (昭和24)	久木小学校ができた。
		1950年 (昭和25)	図書館 <small>としょかん</small> (今の市立図書館) ができた。
		1951年 (昭和26)	横須賀市からわかれて逗子町となった。
		1952年 (昭和27)	聖マリア学園 <small>せい　　かくえん</small> ができた。
		1952年 (昭和27)	逗子町教育委員会 <small>きょういく　いんかい</small> ができた。
		1954年 (昭和29)	東逗子駅ができた。
		1954年 (昭和29)	逗子町が逗子市になった。
		1955年 (昭和30)	池子にし尿処理場 <small>にようしょりじょう</small> ができた。
		1955年 (昭和30)	久木に青果市場 <small>せい　かいちば</small> ができた。
		1958年 (昭和33)	県立逗子高等学校 <small>けんりつ　こうとうがっこう</small> ができた。
		1958年 (昭和33)	披露山公園 <small>ひ　ろやまこうえん</small> ができた。
1960年 (昭和35)	消防庁舎 <small>しょうぼうちやうしゃ</small> ができた。		
1960年 (昭和35)	電報電話局 <small>でんぼうでん　わきく</small> (今のNTT) ができた。		
1964年 (昭和39)	湘南道路 <small>しょうなんどうろ</small> ができた。		
1964年 (昭和39)	逗子市民体育館 <small>し　みんたいいくかん</small> ができた。		
	オリンピック東京大会ヨット競技 <small>きやうぎ　　さがみわん</small> が相模湾で行われた。		

時代	今から	年号	おもなできごと
昭和	およそ 50年前	1966年 (昭和41)	市立図書館が新しくなった。
		1968年 (昭和43)	逗子市清掃センター(今の環境クリーンセンター)ができた。
		1970年 (昭和45)	逗葉新道が開通した。
		1972年 (昭和47)	福社会館ができた。
		1972年 (昭和47)	浄水管理センターができた。
		1973年 (昭和48)	県立青少年センターができた。
		1974年 (昭和49)	逗子警察署が桜山に新築された。
		1974年 (昭和49)	池子小学校ができた。
		1974年 (昭和49)	第一運動公園ができた。
		1977年 (昭和52)	久木小・中共同グラウンドができた。
		1977年 (昭和52)	逗子保健ステーションができた。
		1978年 (昭和53)	県立逗葉高等学校ができた。
		1981年 (昭和56)	逗子市障害者作業指導所ができた。
		1982年 (昭和57)	横浜横須賀道路逗子インターチェンジができた。
平成	およそ 30年前	1983年 (昭和58)	逗子市老人福祉センター(今の高齢者センター)ができた。
		1984年 (昭和59)	小坪公民館(今の小坪コミュニティーセンター)、郷土資料館、市役所新庁舎ができた。
		1985年 (昭和60)	小坪小学校のプールができた。
		1986年 (昭和61)	逗子中学校屋内運動場ができた。
			沼間小学校のプールができた。
		1988年 (昭和63)	沼間公民館(今の沼間コミュニティーセンター)ができた。
		1989年 (平成元年)	沼間中学校ができた。

時代	今から	年号	おもなできごと
平成	およそ 20年前	1992年 (平成4)	今の逗子消防本部消防署 <small>しょうぼうほん ぶしょうぼうしよ</small> ができた。
			池子にデイサービスセンターができた。
		1995年 (平成7)	JR逗子駅前広場 <small>えきまえひろば</small> が整備 <small>せいび</small> された。
		1996年 (平成8)	池子ヒルズへの米軍家族 <small>べいぐん かぞく</small> の入居 <small>にゅうきょ</small> が始まった。
		1997年 (平成9)	逗子市立体育館 <small>(逗子アリーナ)</small> ができた。
		1998年 (平成10)	県立青少年会館 <small>せいしょうねんかいかん</small> が市の施設 <small>しせつ</small> になった。
			第53回国民体育大会レスリング競技会 <small>こくみんたいいくたいかい</small> が逗子市で開かれた。
		1999年 (平成11)	長柄・桜山古墳群 <small>ながえ さくらやま こふんぐん</small> が見つかった。
		2001年 (平成13)	逗葉地域医療センター・逗子保健センター <small>ちいきいりょう</small> ができた。
		2002年 (平成14)	長柄・桜山古墳群が国の史跡 <small>しせき</small> に指定 <small>してい</small> された。
		2004年 (平成16)	新しい逗子小学校ができた。
		2005年 (平成17)	新しい市立図書館と文化プラザホールができた。
		2007年 (平成19)	市民交流センター <small>こうりゅう</small> と温水プール <small>おんすい</small> ができた。
2014年 (平成26)	体験学習施設 <small>たいけんがくしゅう しせつ</small> スマイルができた。		
2015年 (平成27)	池子の森自然公園 <small>しぜんこうえん</small> がオープンした。		
令和		2020年 (令和2)	京浜急行新逗子駅 <small>けいひんきゅうこう</small> が、逗子・葉山駅に改名した。

「わたしたちの逗子」の作成を終えて

三浦半島の入口に位置する逗子市は、青い海と緑の山々に囲まれ、静かな住宅地として知られています。

温暖な気候の逗子には、夏は海水浴、春・秋のハイキングなど、1年を通じてたくさんの人々が遊びに来ています。

わたしたちが暮らす逗子市では、人々が健康で生きがいのあるゆたかな生活ができるようにするため、市民の協力を得ながら、さまざまな仕事をしています。この中には、みなさんの生活に関係の深い学校の施設を整える仕事、ごみを処理する仕事、よごれた水をきれいにする下水道の仕事、安全な暮らしを守る仕事、市民一人ひとりの幸せな暮らしを支える福祉の仕事など、いろいろあります。

3・4年生の社会科では、このようなわたしたちの住む逗子市の様子を、そのあゆみとともに学習することになっています。暮らしを支える福祉の仕事など、いろいろあります。

この資料集は、各学校の先生方はもちろん、多くの方々の協力により、写真や図表をたくさん入れ、逗子市の様子がよくわかるようにつくりあげました。みなさんの集めた資料とあわせて、学習のしかたを工夫し、活用してほしいと思います。

2019年度「わたしたちの逗子」研究員 ——

両角 篤 池上 慎吾 片山侑加理 須長美保子
添田 千尋 鈴木信太郎 松本 卓也 出居 尚樹

協力してくださった方々 ——

(株)スカイワールド
(株)スズキヤ 逗子駅前店
(有)とうふ工房とちぎや
小坪漁業協同組合
神奈川県企業庁企業局水道部 相模川水系広域ダム管理事務所
国土交通省
一般社団法人建設広報協会
逗子警察署
逗子教育研究会 調査部
逗子市立小・中学校
逗子市役所関係各課

イラスト協力 ——

増田 美穂 足立麻里絵 喜井小百合

表紙・裏表紙写真 ——

逗子旅カレンダーフォトコンテスト応募作品より

わたしたちの逗子(2020年版)発行

2020年(令和2年)3月31日(初版)

編集・発行 逗子市教育研究相談センター 〒249-0005 逗子市桜山5丁目20番29号



逗子市立	小学校第	組
名前		